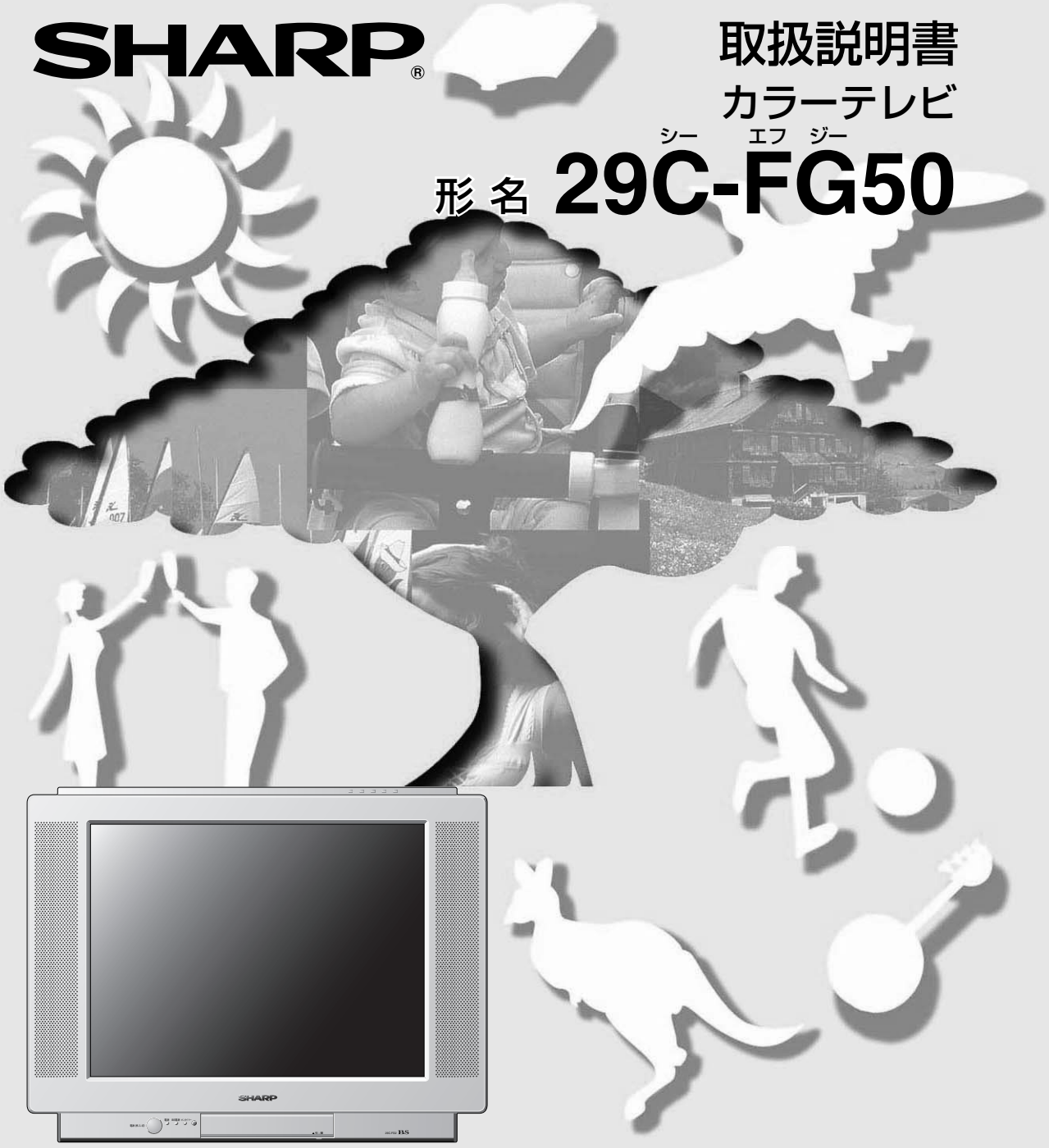
SHARP®

取扱説明書

カラーテレビ

形名 29C-FG50（シー エフ ジー）



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

ご自分で設置されるときは**7、8ページ**をご覧のうえ、手順に従って設置調整をしてください。

ご使用の前に

ページ

安全上のご注意 …… 3
次の準備をしてください …… 7
テレビの転倒防止について …… 8
調整と設定（メニューボタンについて）…… 9
各部のなまえと使いかた …… 10

ふだんの使いかた

電源・チャンネル・音量 …… 12
ビデオ・CATV・画面表示 …… 13

テレビを使いこなす

映像を調整する …… 14
音声を調整する …… 16
音声を切り換える（二重音声／ステレオ放送）…… 18
BS 放送の独立音声を聞くとき …… 19
節電機能を設定する（節電メニュー）…… 20
電源を指定時間後に入れる（オンタイマー）…… 22
電源を指定時間後に切る（オフタイマー）…… 23
前面入力自動切換について …… 24
16：9の映像を見る（16：9モード）…… 26

他の機器とつなぐ

端子のなまえとはたらき …… 28
ビデオ機器などの再生映像を楽しむ …… 30
編集・録画するとき …… 32
テレビを見ながら BS 放送を録画する …… 34
WOWOW や St.GIGA 放送を楽しむ …… 35
デジタル CS 放送を見るとき …… 36
BS デジタル放送を見るとき …… 37
ハイビジョン放送を見るとき …… 38

設置・お知らせ

アンテナ線を接続する …… 39
　VHF/UHF アンテナ …… 39
BS アンテナを接続する …… 41
チャンネル設定 …… 44
　自動設定する …… 45
　地域番号早見表 …… 46
　地域番号一覧表 …… 47
　1 局ずつ設定する …… 50
　チャンネルをとばして選局する …… 52
　BS 外部チャンネルを設定する …… 54
　画面のチャンネル表示を変える／微調整する …… 56
使用上のご注意 …… 58
故障かな？と思ったら …… 60
保証とアフターサービス …… 62
お客様ご相談窓口のご案内 …… 63

安全上のご注意

ご使用の前に　「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

絵表示について　この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味
（絵表示の一例です）

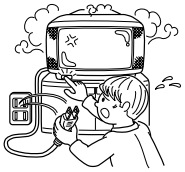
- ⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
- ⃠ 記号は、してはいけないことを表しています。
- ❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

■異常が発生したときは電源プラグを抜く

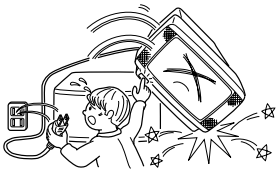
煙が出ている、変なにおいや音がする、画面が映らない、音が出ないなど異常の場合は、
すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

電源プラグを抜く



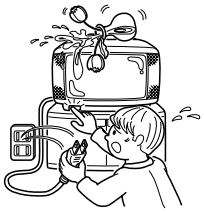
落としたり、キャビネットがこわれた場合は、
機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く



内部に水や異物が入った場合は、
まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く



■ご使用になるとき

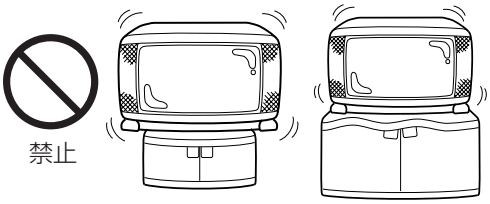
テレビの裏ぶたを外したり、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分がありますので火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

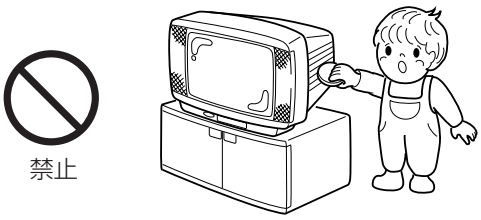
⚠警告

不安定な場所に置かない



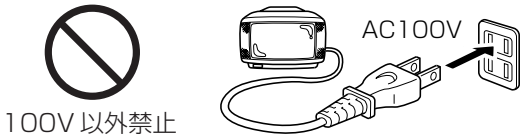
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

異物を入れない



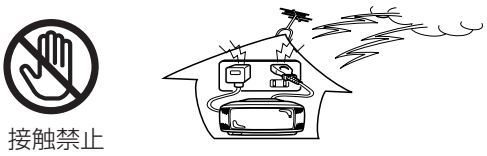
テレビの開口部（通風孔など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の電圧で使用しない



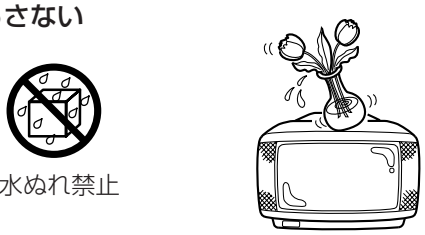
火災・感電の原因となります。

雷がなりはじめたらアンテナ線や電源プラグに触れない



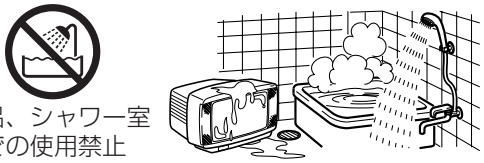
感電の原因となります。

テレビの上に水などの入った容器を置かない、ぬらさない



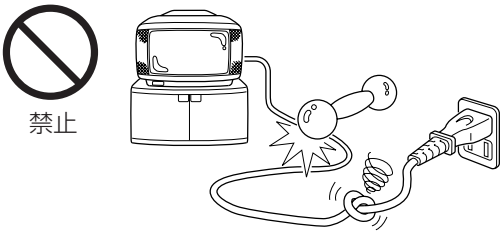
花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
また雨天、降雪中、海岸、水辺ではぬらしたり、水気が入らないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない



火災・感電の原因となります。

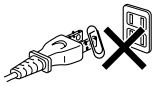
電源コード・プラグは大切に扱う



電源コードを傷つけたり、加工したり、束ねたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。コードに傷がつき火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。

プラグ刃先および、刃の付近はほこりや金属物が付着しないようにする

接続が不完全ですと火災・感電の原因となります。

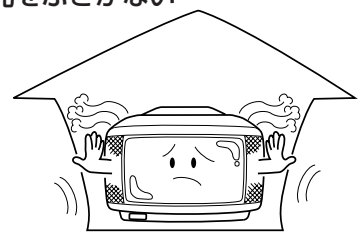


⚠ 注意

■設置や移動にあたってのご注意

テレビの通風孔をふさがない

禁止

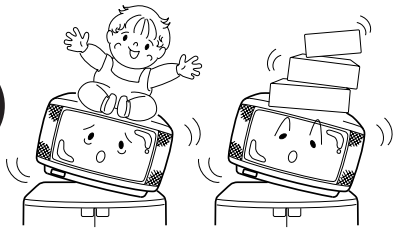


キャビネットの通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。設置は壁から 10cm 以上の間隔を置いてください。次のような使い方はしないでください。

- テレビをあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。

テレビの上にのらない、重いものを置かない

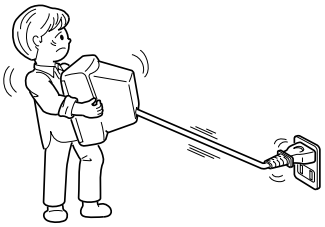
禁止



テレビの上に重いものを置かないでください。また、テレビの上に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。バランスがくずれて倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

移動させるときは、接続線を外す

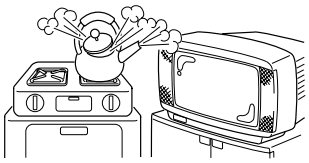
電源プラグを抜く



機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続線、外部接続線や転倒防止具を外したことを確認のうえ、移動を行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因になることがあります。またテレビは重いので開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない

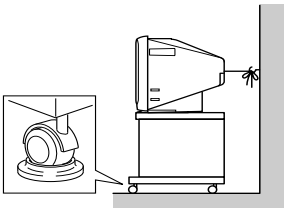
禁止



湿気やほこりの多い所、調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

移動・転倒の防止をする

転倒防止

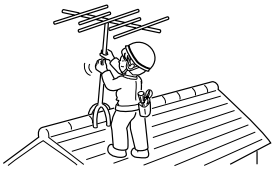


キャスター付きテレビ台にテレビを設置するときはキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
不意の地震や衝撃等により、テレビが倒れてけがをする恐れがあります。安全のため、転倒防止策を実施ください。（**8**ページをご覧ください。）
テレビはブラウン管（前面）が重いので安定した所に据え付けてください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

■アンテナ設置についてのご注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

離して設置



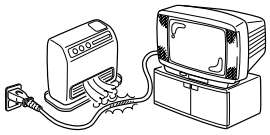
送配電線から離れた所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
BS・CS 放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

⚠ 注意

■電源コード・プラグの取り扱いについてのご注意

電源コードを熱器具に近づけない

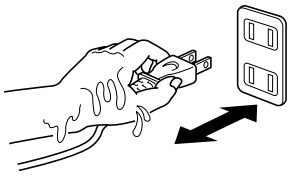
禁止



コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

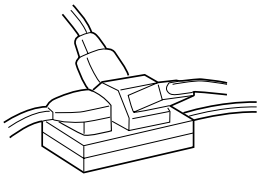
ぬれ手禁止



感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない

禁止



感電・火災の原因となることがあります。

電源プラグは確実に差し込む

確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

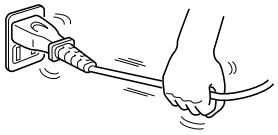
電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

禁止

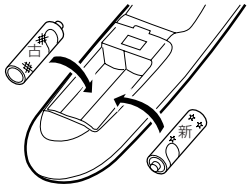


コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ず電源プラグを持って抜いてください。

■電池の取り扱いについてのご注意

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

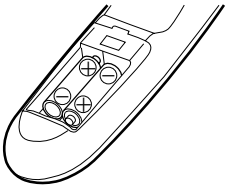
禁止



電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を入れるときは、極性表示（プラス ⊕ とマイナス ⊖ ）の向きに注意する

表示どおりに入れる

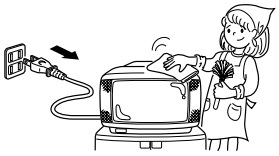


電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス ⊕ とマイナス ⊖ ）に注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■お手入れや長期間使用しないときのご注意

お手入れや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く



お手入れのときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。火災の原因となることがあります。

3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する

注意

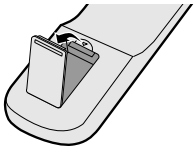
本機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

次の準備をしてください

ご自分で設置される場合は、次の手順で行ってください。

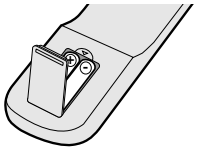
1 リモコンに乾電池を入れる

①カバーを開ける



▽部に指をかけカバーを上に引き上げます。

②付属の単3形乾電池を入れ、カバーを閉める



⊕⊖の表示どおりに入れてください。

乾電池の使用について

注意

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂することがありますので、次のことをお守りください。

- 種類の違うものや新旧を混ぜて使わない。
- 乾電池を充電したり、分解しない。
- ⊕極と⊖極を正しく入れる。
- ショートさせない。

おしらせ

- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出して整理しておいてください。

次へ

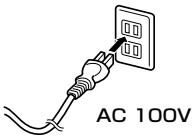
2 アンテナ線を接続する→39ページ

次へ

3 ビデオ機器と接続するとき→28ページ

次へ

4 電源プラグをコンセントに差し込む



次へ

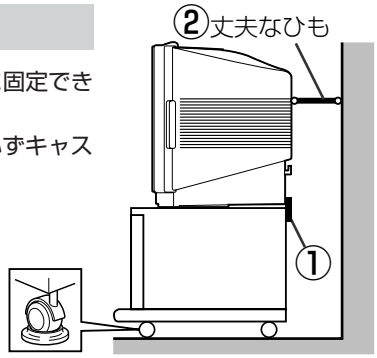
5 受信チャンネルを合わせる→44ページ

テレビの転倒防止について

■不意の地震のときや、お子様がテレビに登ったり、ぶらさがったりしますと、テレビが倒れてけがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いいたします。

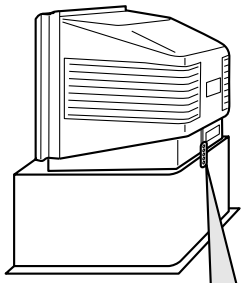
壁または柱などを利用して固定してください。

テレビ本体後面のフック（電源コード掛け部など）を利用し、壁や柱など確実に固定できる堅牢部に取り付けてください。
（キャスター付きのテレビ台（市販品）をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿をご使用ください。）

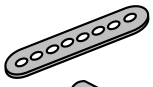


固定のしかた

① テレビ台に固定する

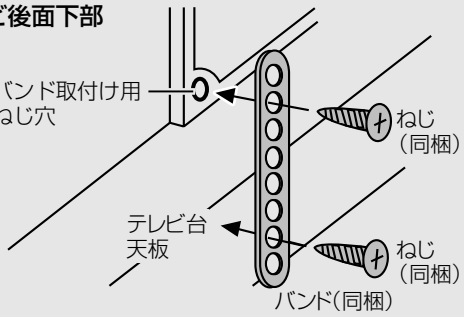


■テレビ転倒防止用部品一式

バンド		×1個
クランプ		×4個
ねじ		×4本

※転倒防止用の部品は、この取扱説明書と同じ袋に入っています。

テレビ後面下部

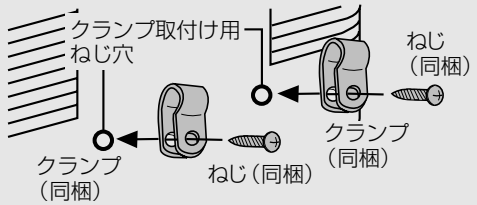


● テレビ台天板の厚さの中心に、ねじを取りつけてください。

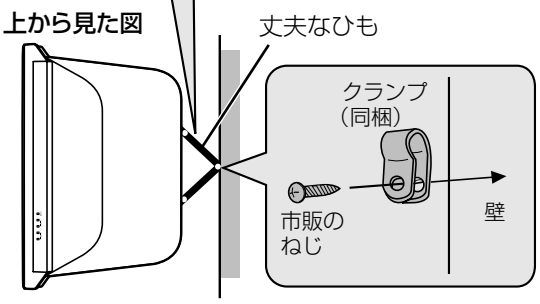
② 壁または柱に固定する

テレビ本体後面のクランプ取付け用ねじ穴を利用し、壁や柱など確実に固定できる堅牢部に取りつけてください。

テレビ後面上部

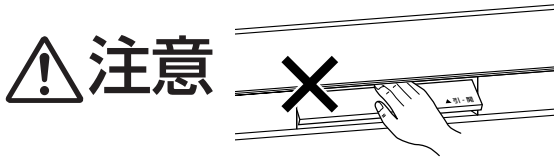


上から見た図



● 丈夫なひも、クランプ壁側取付け用ねじは、市販品をご利用ください。

前面とびらを開け閉めする際の注意



■ 本機前面のとびらを開け閉めする際、とびらの上のすきまに指などを絶対に差し込まないでください。けがの原因となることがあります。

調整と設定（メニューボタンについて）

テレビの画面を見ながら、リモコンで映像や音声などの調整や設定ができます。ここでは、各メニューの項目を選択する方法について説明しています。くわしくは、それぞれのページをご覧ください。

メニュー操作

メニュー画面を表示する

メニュー

もう一度押すとメニュー画面が消えます。

→

項目を選ぶ

選局 ∧ / 音量 小 / 音量 大 / 選局 ∨

選んだ項目が黄色で表示されます。（本書では反転文字で記載）

→

設定する

決定

操作を誤ったとき

戻し

1つ前の状態に戻りますので、やり直してください。

設定できる項目

- 映像調整
- 音声調整
- 便利な機能
- 節電メニュー
- 設置調整

映像調整……14ページ

- 映像
- 黒レベル
- 色の濃さ
- 色あい
- 画質
- 輪郭強調
- リセット

音声調整

- 音声バランス……16ページ
- BS音声 ……19ページ

便利な機能

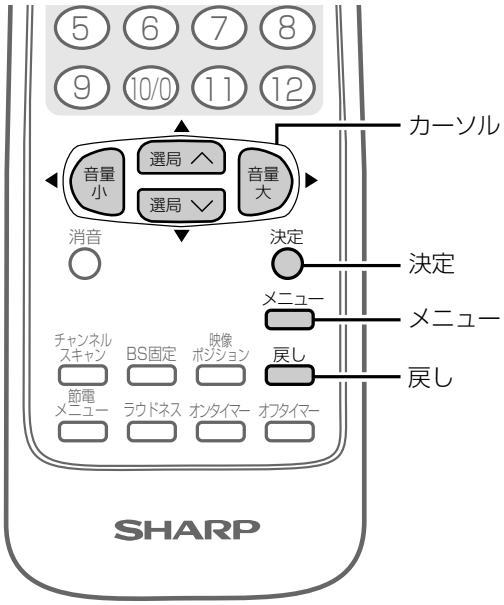
- 前面入力自動切換……25ページ
- BS固定 ……34ページ
- 16：9モード……26ページ

節電メニュー……20ページ

- 明るさひかえめ
- 無信号電源自動オフ
- 無操作電源自動オフ

設置調整

- チャンネル設定 ……44ページ
- ビデオ 2 入力切換 ……35ページ
- BSアンテナ電源 ……42ページ
- BS入力レベル表示 ……43ページ



■画面に紫色で表示されている項目は選択できないことを表しています。
■本書に記載されている画面表示は実際の表示と多少異なります。

各部のなまえと使いかた

内の数字は、本文で説明しているおもなページです。

本体

12 電源(押・入ー切)ボタン
電源を入／切する

リモコン受光部

▲引-開

とびらは「引ー開」を引くと開きます。

▼表示ランプ部

電源　BS電源　オンタイマー

22 オンタイマー(表示)ランプ
オンタイマーを設定しているとき点灯(赤色)

BS電源(表示)ランプ
BSチューナー部へ電源を供給しているとき点灯(緑色)

12 電源(表示)ランプ
電源が入っているとき点灯(緑色、赤色)

▼とびら内端子部/操作部

ヘッドホン　S1映像　映像　左 音声 右　ビデオ3入力
ビデオ3入力の映像はS1映像優先となっています

29 ヘッドホン端子　24,30 ビデオ3入力端子

▼本体天面操作部

入力切換　小ー音量ー大　∨ー選局ー∧

45 チャンネル設定ボタン
チャンネル設定画面を表示する
(選局∨／∧ボタンの2つを同時に押します。)

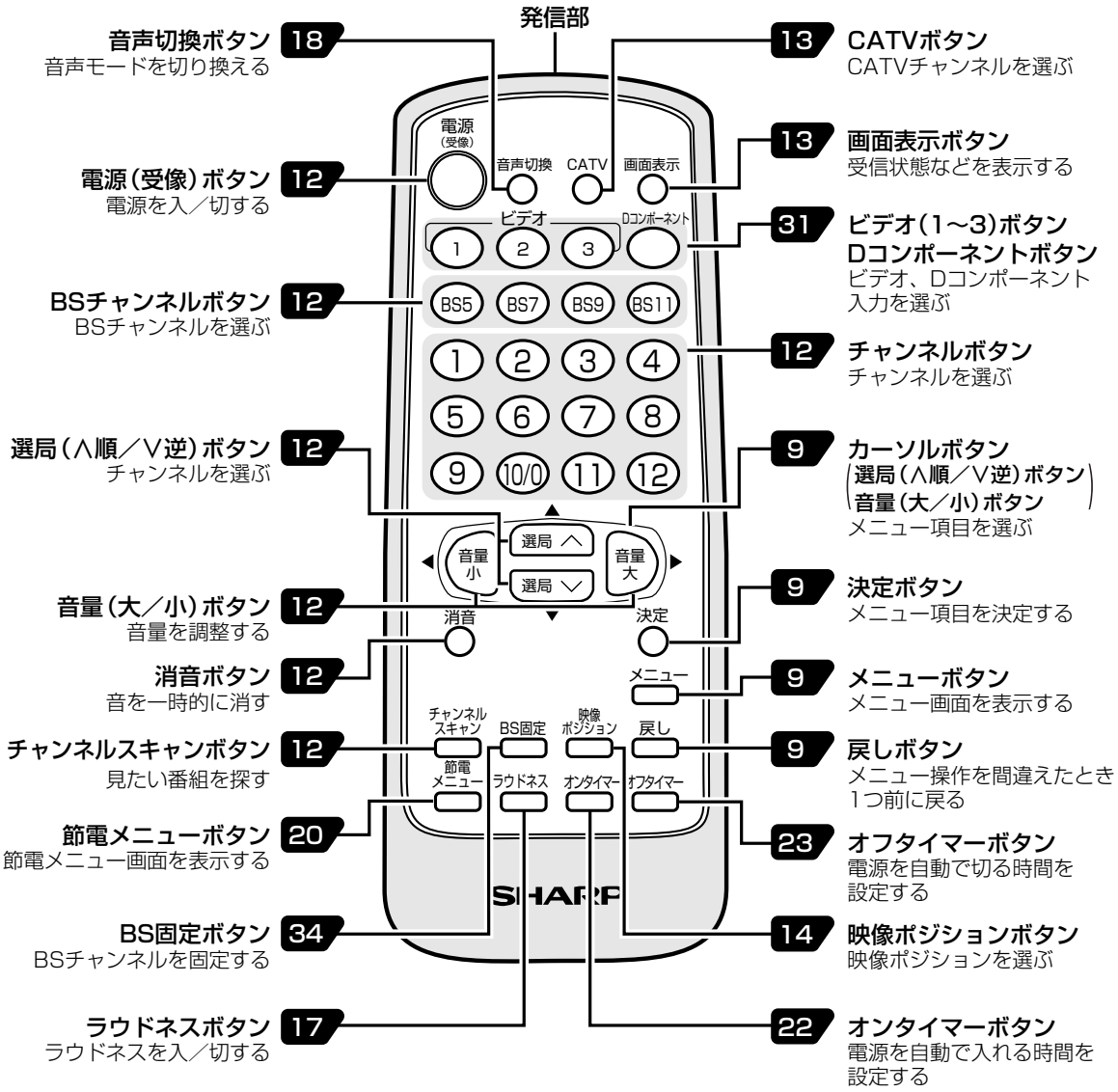
13 選局(∨逆／∧順)ボタン
チャンネルを選ぶ

13 音量(大／小)ボタン
音量を調整する

13,31 入力切換ボタン
ビデオ入力を切り換える

■本文中では(　)内の文字を省略しています。

リモコン



ご注意

リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり温度の高いところには置かないでください。
- リモコン受信部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコン動作がしにくくなります。照明またはテレビの向きを変えてください。

ふだんの使いかた

❶電源を入れる（本体ボタン）

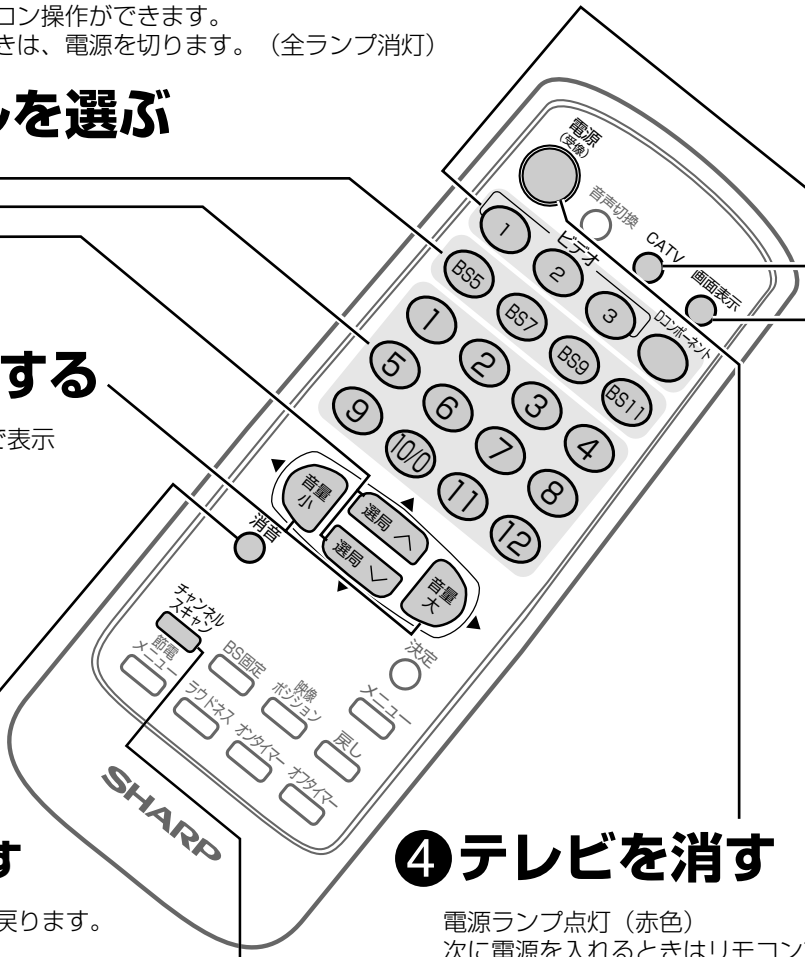
電源ランプ点灯（緑色）
電源が入っているとリモコン操作ができます。
長時間テレビを見ないときは、電源を切ります。（全ランプ消灯）

❷チャンネルを選ぶ

BSチャンネル
テレビチャンネル
選局（∧順／∨逆）

❸音量を調整する

数字（最大60）とバーで表示



音を一時的に消す

もう一度押すともとの音量に戻ります。

❹テレビを消す

電源ランプ点灯（赤色）
次に電源を入れるときはリモコンで入れます。

見たい番組を探す（チャンネルスキャン）

チャンネルが1、2、3の方向に自動的に切り換わります。見たいチャンネルでもう一度押すと止まります。（チャンネルスキップを「入」に設定したチャンネルは飛び越して切り換わります。）

おしらせ

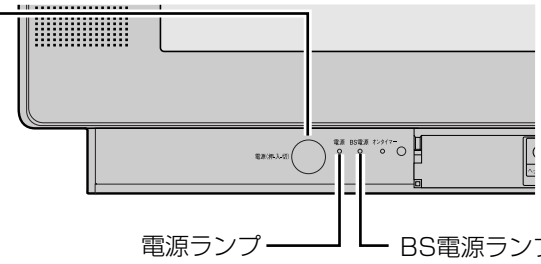
受信チャンネルについて

- 工場出荷時は、VHF1～12チャンネルが映るようにセットされています。
  UHF放送を受信するときや、受信チャンネルを合わせなおす場合は、44ページをご覧ください。

放送が終了すると

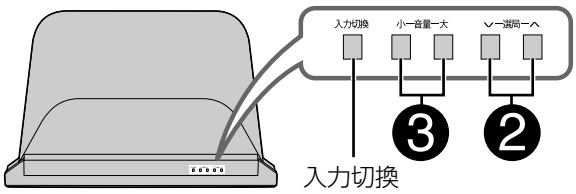
- 約10分後にテレビの電源が切れます。電源ランプが赤色に点灯…無信号電源自動オフ機能（20ページ）
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく動作しない場合があります。
- ビデオ入力画面のときも、無信号状態になると電源が切れます。

▼本体前面



おしらせ　本体でも選局、音量調整、入力切り換えができます。

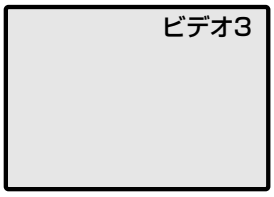
▼本体天面操作部



ビデオを見るとき

ビデオ(1～3)、Dコンポーネントボタンを押して、ビデオ機器などを接続した入力端子の映像を選びます。(ビデオ2は選べないときがあります。・・・**35ページ**)

▼画面表示



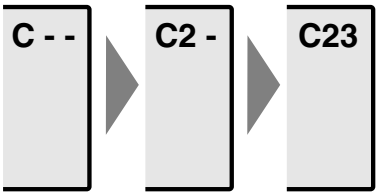
CATVチャンネルを選ぶ

（例）C23チャンネルを選ぶとき

CATVボタンを押し、チャンネルボタンで選びます。

CATV ● → 2 3

▼画面表示



画面表示を消す

もう一度押すと受信状態が表示されます。

▼画面表示

有線テレビ(CATV)について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。くわしくは、CATV会社にご相談ください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C38チャンネルの範囲で選局できます。

映像を調整する

映像ポジションの「**標準**」「**映画**」「**ゲーム**」の各ポジションは、お好みの映像に調整することができます。

映像ポジションについて

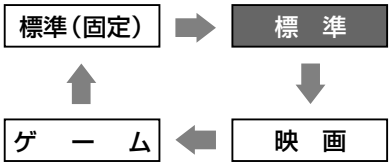
●部屋の明るさやソフトの内容により、次の4種類の映像を選ぶことができます。

- 標準（固定） … 明るい部屋で見るとき
- 標　　準 … ふつうの部屋で見るとき
- 映　　画 … 映画番組などを見るとき
- ゲ　ー　ム … ゲームをするとき

（例）「色あい」を調整する

1 映像ポジション で調整したいポジションを選ぶ

画面表示中ボタンを押すごとに切り換わります。



おしらせ
- 「**標準（固定）**」は調整できません。

2 メニュー を押しメニュー画面を表示する

3 選局∧ 選局∨ で「映像調整」を選び、決定 を押す

画面表示

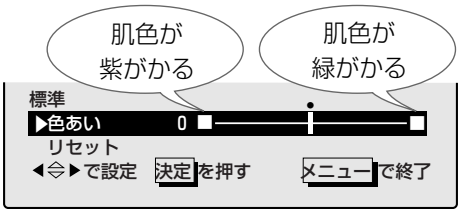
• 映像ポジション「**標準**」設定時

4 選局▲ 選局▼ で「色あい」を選び、決定を押す

画面表示

5 ◀音量小 音量大▶ でお好みの色あいに調整し、決定を押す

「I」マークが移動し、数字が増減します。



画面表示

続けて他の項目を調整するときは、決定ボタンを押して調整したい項目を選び、**5**の操作を行ってください。

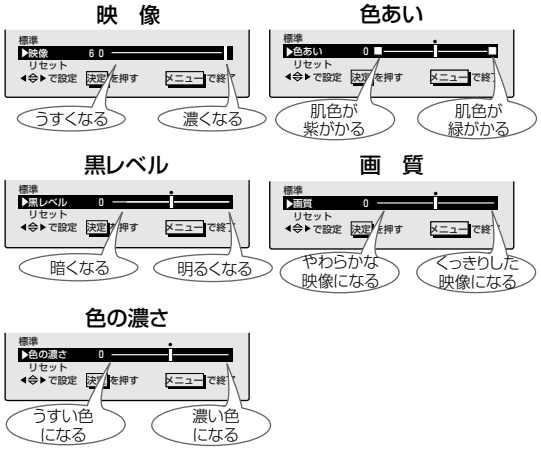
6 メニュー を押し画面表示を消す

調整した内容が映像ポジションに記憶されます。

映像調整

「**映像**」「**黒レベル**」「**色の濃さ**」「**色あい**」「**画質**」「**輪郭強調**」の6つの項目を調整できます。調整した映像は、各映像ポジションに記憶されます。

▼画面表示（例）映像ポジション「標準」



輪郭を強調して見るとき

4の操作で「**輪郭強調**」を選んで決定ボタンを押すと、音量（大／小）ボタンで「**標準**」「**強**」「**切**」「**弱**」の4段階の設定ができます。

おしらせ

- 調整内容を工場出荷時の内容に戻すには、**4**の操作のときにカーソルボタンで「リセット」を選び決定ボタンを押してください。

音声を調整する

音声バランスを調整する

1 メニュー を押しメニュー画面を表示する

画面表示

2 選局 ▲ 選局 ▼ で「音声調整」を選び、決定 を押す

画面表示

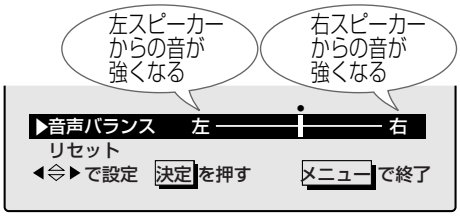
3 選局∧ 選局∨ で「音声バランス」を選び、決定を押す

画面表示

モードによって表示されないときがあります。

4 ◀音量小 音量大▶でお好みの音声バランスに調整し、決定を押す

「I」マークが移動します。



画面表示

5 メニューを押し画面表示を消す

調整した内容が記憶されます。

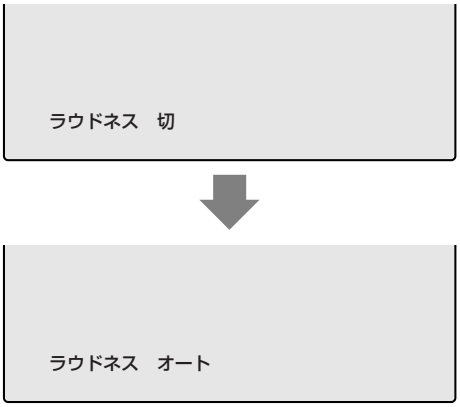
ラウドネスボタンについて

本機はあらかじめ、小さい音を聞きとりやすくするため、ラウドネスを「**オート**」に設定してあります。（工場出荷設定）

ラウドネスを切るときは、ラウドネスを押す

押すごとに入⇔切します。

画面表示



おしらせ

- 調整内容を工場出荷時の内容に戻すには、**4** の操作のときにカーソルボタンで「**リセット**」を選び決定ボタンを押してください。

音声を切り換える(二重音声／ステレオ放送)

二重音声放送やステレオ放送を受信しているとき、音声モードを切り換えることができます。

チャンネル表示の色について

●二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、チャンネル表示の色で区別することができます。

画面表示

二重音声放送のとき

ステレオ放送のとき

モノラル放送のとき

二重音声放送のとき

主音声（メイン）と副音声（サブ）について

●ニュースや洋画などの二か国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの原語（副音声）の2種類の音声が楽しめます。

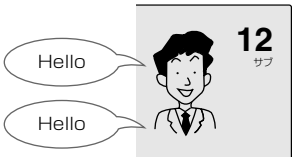
音声切換 でお好みの音声を選ぶ

ボタンを押すごとに、順に切り換わります。

画面表示

主音声

副音声



主音声+副音声

おしらせ

• BS放送受信時も同様の操作で二重音声を切り換えることができます。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送のときは、自動的に「ステレオ」になります。

雑音が多いときは、音声切換 で「モノラル」にする

●「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

●BS放送のときは「モノラル」への切り換えはできません。

おしらせ

• 音声切換ボタンを押して「**モノラル**」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声となります。
ステレオ音声で聞くときは、再度ボタンを押して「**ステレオ**」に切り換えてください。

BS放送の独立音声を聞くとき

BS放送の音声について

●BS放送の音声はAモードとBモードがあり、このモードは放送内容によって自動的に切り換わります。

Aモード ・・・ テレビ音声と独立音声の2系統の音声が楽しめます。

Bモード ・・・ テレビ音声1系統だけが送られますが、Aモードにくらべて、より高音質の音声が楽しめます。

	テレビ音声（二重・ステレオ・モノラル）	独立音声（二重・ステレオ・モノラル）	音　質
Aモード	○	○	FM放送同等
Bモード	○	×	CD同等

・ テレビ音声は見ている映像に合った音声です。
・ 独立音声は見ている映像に関係のない音声です。
・ 二重音声を楽しむときは、18ページをご覧ください。

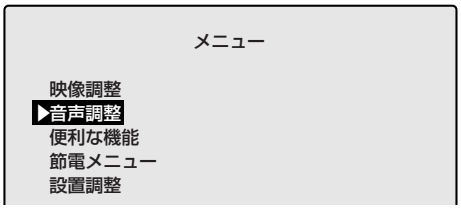
おしらせ

・ 独立音声に切り換わらない場合がありますのでご注意ください。
（例）・BS放送の音声がBモードのとき
・Aモードでも独立音声が送られていないとき

1 BS放送を受信した後、メニューを押しメニュー画面を表示する

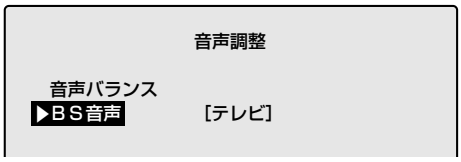
2 選局∧ 選局∨ で「音声調整」を選び、決定を押す

画面表示



3 選局∧ 選局∨ で「BS音声」を選び、決定を押す

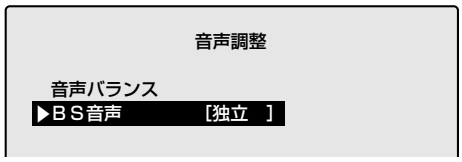
画面表示



BS固定「入」の時は、BS音声の切り換えはできません。（BS固定については34ページをご覧ください。）

4 ◀音量 小 音量 大▶ で「独立」を選び、決定を押す

画面表示



テレビ音声に戻すには、「テレビ」を選び、決定ボタンを押します。

5 メニューを押し画面表示を消す

節電機能を設定する(節電メニュー)

本機には、次の節電機能が内蔵されています。

● 明るさひかえめ
明るさをひかえめにして節電に役立てます。

●無信号電源自動オフ
無信号になったとき、約10分後自動的に電源を切り、消し忘れを防ぎます。

●無操作電源自動オフ
操作しない状態が3時間以上続くと自動的に電源を切る機能です。

(例)明るさひかえめを設定する

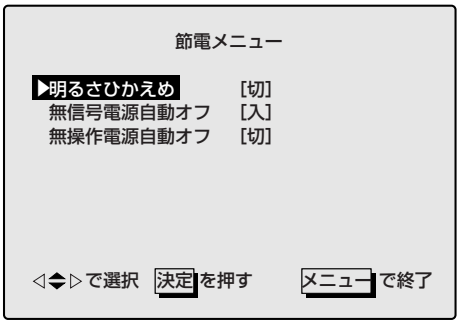
1 節電メニュー を押し節電メニュー画面を表示する

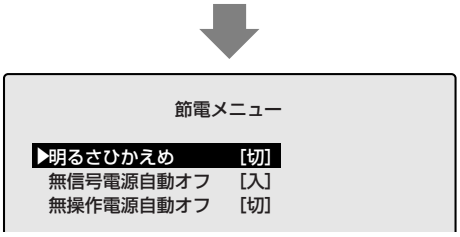
画面表示

メニュー項目の「節電メニュー」を選び、決定ボタンを押しても操作することができます。

2 選局∧ 選局∨ で「明るさひかえめ」を選び、決定 を押す

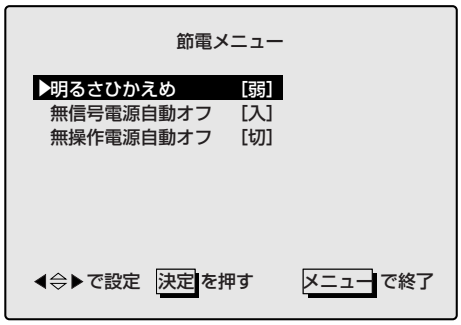
画面表示





3 ◀音量小 音量大▶で「弱」または「強」を選び、決定を押す

画面表示



「弱」より「強」の方が暗い画面になります。
「切」を選ぶと解除されます。

4 メニューまたは節電メニューを押し画面表示を消す

無信号電源自動オフ機能について

工場出荷時は無信号時、約10分後に電源が自動的に切れるよう設定されています。
解除するときは、**2** の操作で「**無信号電源自動オフ**」を選び、**3** の操作で「**切**」に設定します。

- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは正しく動作しない場合があります。
- アンテナの状態などにより、放送を見ているときにテレビの電源が切れる場合は、「**無信号電源自動オフ（切）**」に設定してください。

無操作電源自動オフ機能について

工場出荷時は無操作電源自動オフ「**切**」に設定されています。
3時間以上操作しない状態が続くと自動的に電源が切れるよう設定できます。
設定するときは、**2** の操作で「**無操作電源自動オフ**」を選び、**3** の操作で「**入**」に設定します。

電源を指定時間後に入れる(オンタイマー)

テレビをモーニングコールとして使うなど、指定時間後にテレビの電源を入れる機能です。

1 オンタイマー を押す

画面表示

オンタイマー　0時間10分

2 オンタイマー を押し電源を入れる時間を設定する

画面表示

オンタイマー　1時間20分

●表示中にボタンを押すごとに、設定時間が次のように変わります。(10分単位)

0時間00分 → 0時間10分 → ・・・・12時間50分

オンタイマーは解除されます

●設定後画面表示ボタンを押すと、電源を入れる時間(オンタイマー)が表示されます。

3 電源(受像) を押し電源を切る

リモコンで電源を切っておくと、指定時間後に電源が入ります。

おしらせ

- 本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは解除されます。
- オンタイマーで電源が入ると、自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。2時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源またはリモコンの電源を一度切り、オフタイマーを解除してください。

ご注意

- お出かけになるときは、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。

電源を指定時間後に切る(オフタイマー)

おやすみ前などに使える便利な機能です。

1 オフタイマー を押す

画面表示

オフタイマー　2時間００分

2 オフタイマー を押し電源を切る時間を設定する

画面表示

オフタイマー　1時間００分

●表示中にボタンを押すごとに、設定時間が次のように変わります。(30分単位)

2時間00分 ➡ 1時間30分 ➡ ・・・・0時間00分

オフタイマーは解除されます

●設定後画面表示ボタンを押すと、残り時間が表示されます。

画面表示

6
ステレオ

オフタイマー　0時間５９分

おしらせ

- 本体またはリモコンで電源を切ると、オフタイマーは解除されます。

オフタイマーの残り時間表示について

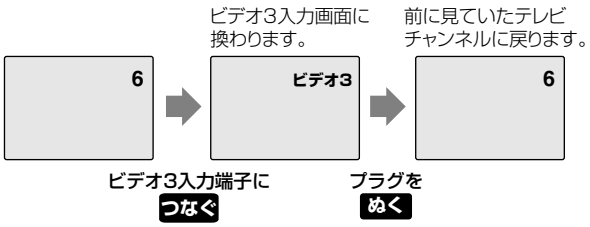
- 設定した時間の残り5分になると、約4秒間、1分毎に残り時間を自動的に表示します。

前面入力自動切換について

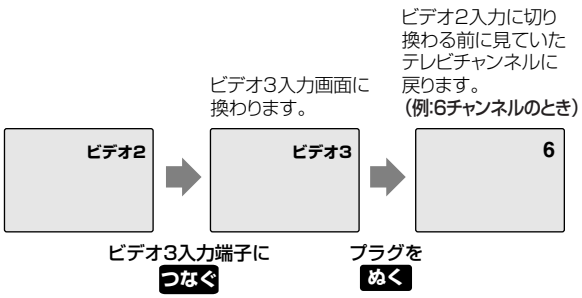
前面入力端子(ビデオ3入力)に機器をつないだとき、ビデオ3入力の映像に自動的に切り換える「**前面入力自動切換**」機能を備えています。
「**前面入力自動切換**」機能を使わないときは「**切**」に設定することができます。

前面入力自動切換の動作例

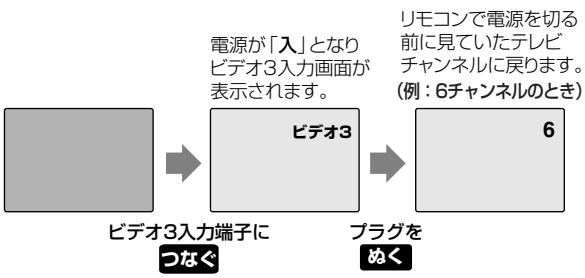
①テレビを見ているとき



②ビデオ2入力の映像を見ているとき



③リモコンでテレビ電源「切」のとき



おしらせ
- 接続の検知はビデオ3入力端子(S1映像端子／映像端子)で行われます。

前面入力自動切換を「切」に設定するとき

1 メニュー を押しメニュー画面を表示する

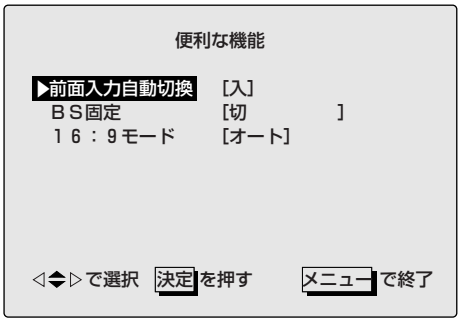
画面表示

2 選局∧ 選局∨ で「便利な機能」を選び、決定 を押す

画面表示

3 選局∧ 選局∨ で「前面入力自動切換」を選び、決定 を押す

画面表示



4 ◀音量小 音量大▶ で「切」を選び、決定 を押す

画面表示

5 メニュー を押し画面表示を消す

16：9の映像を見る(16：9モード)

■16：9のオリジナル画像を高画質(高密度)で楽しめます。
■本機は、DVDやワイド対応のビデオカメラなど、16：9の映像をあらかじめ縦長に圧縮して記録した映像を、元の16：9でご覧いただくために、16：9モードの機能がついています。

16：9モード機能の設定のしかた

1 **メニュー を押しメニュー画面を表示する**

画面表示

2 **選局∧ 選局∨ で「便利な機能」を選び、決定 を押す**

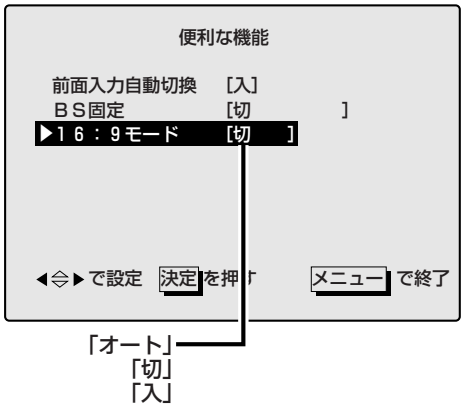
画面表示

3 **選局∧ 選局∨ で「16:9モード」を選び、決定 を押す**

画面表示

4 ◀音量小 音量大▶で「入」、「切」または「オート」を選び、決定を押す

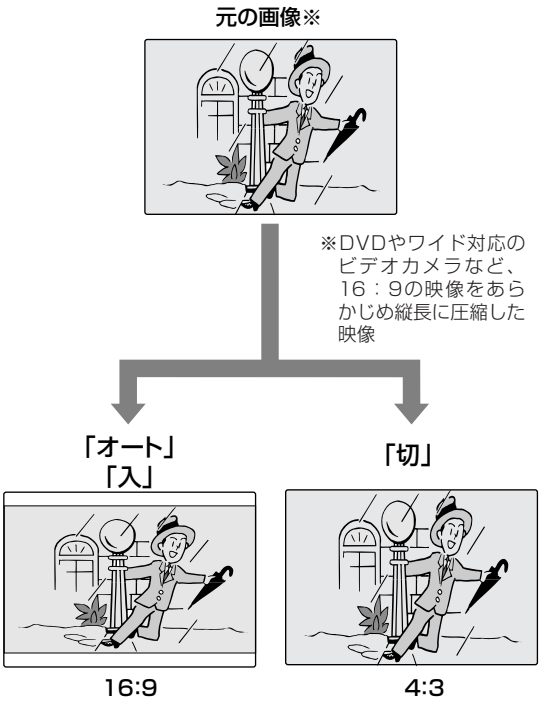
画面表示（「切」に設定したとき）



5 メニューを押し画面表示を消す

16:9モード	機　　能
「オート」	ビデオ1、3のS1映像入力とDコンポーネント入力からの信号を判別して、自動的に16:9に切り換えます。 ※工場出荷時は「オート」に設定されています。
「切」	4:3の映像になります。
「入」	16:9の映像に切り換えます。

（例）S1映像入力端子に接続した機器の映像を見るとき



ご注意
- 16：9モード「入」の場合は、強制的に16：9に切り換わります。

ご注意
- 16：9モード機能を営利目的、または公衆に視聴させる目的として喫茶店やホテル等で使用すると、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意願います。
- テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差がでます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- 16：9の映像でない従来の4：3の映像を16：9モードを「入」に設定してご覧になると、画像が一部変形して見えます。
- 本機のモニター／BS出力端子に接続したビデオで、16：9モードにした映像をそのままの画面サイズで録画することはできません。

端子のなまえとはたらき

内の数字は、本文で説明しているおもなページです。

▼裏面端子

▼ビデオ／アンテナ入出力端子部

Dコンポーネント入力端子 37

BSアンテナ入力端子（BS-IF） 41

検波出力端子 35・38

ビットストリーム出力端子 35

AFC入力端子 38

アンテナ入力端子 40

ビデオ1入力端子 30〜34・36

ビデオ2／デコーダー入力端子 30〜33・35・38

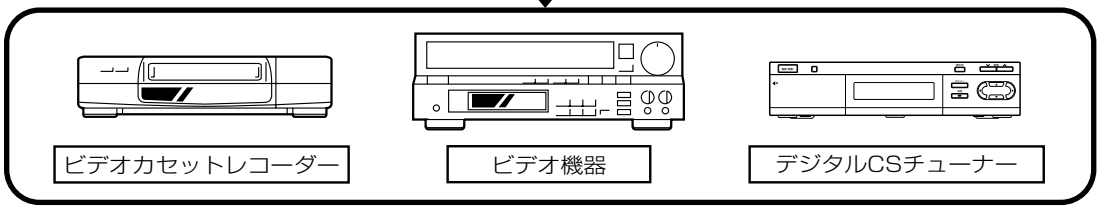
切り換えのしかたは**35ページ**をご覧ください。

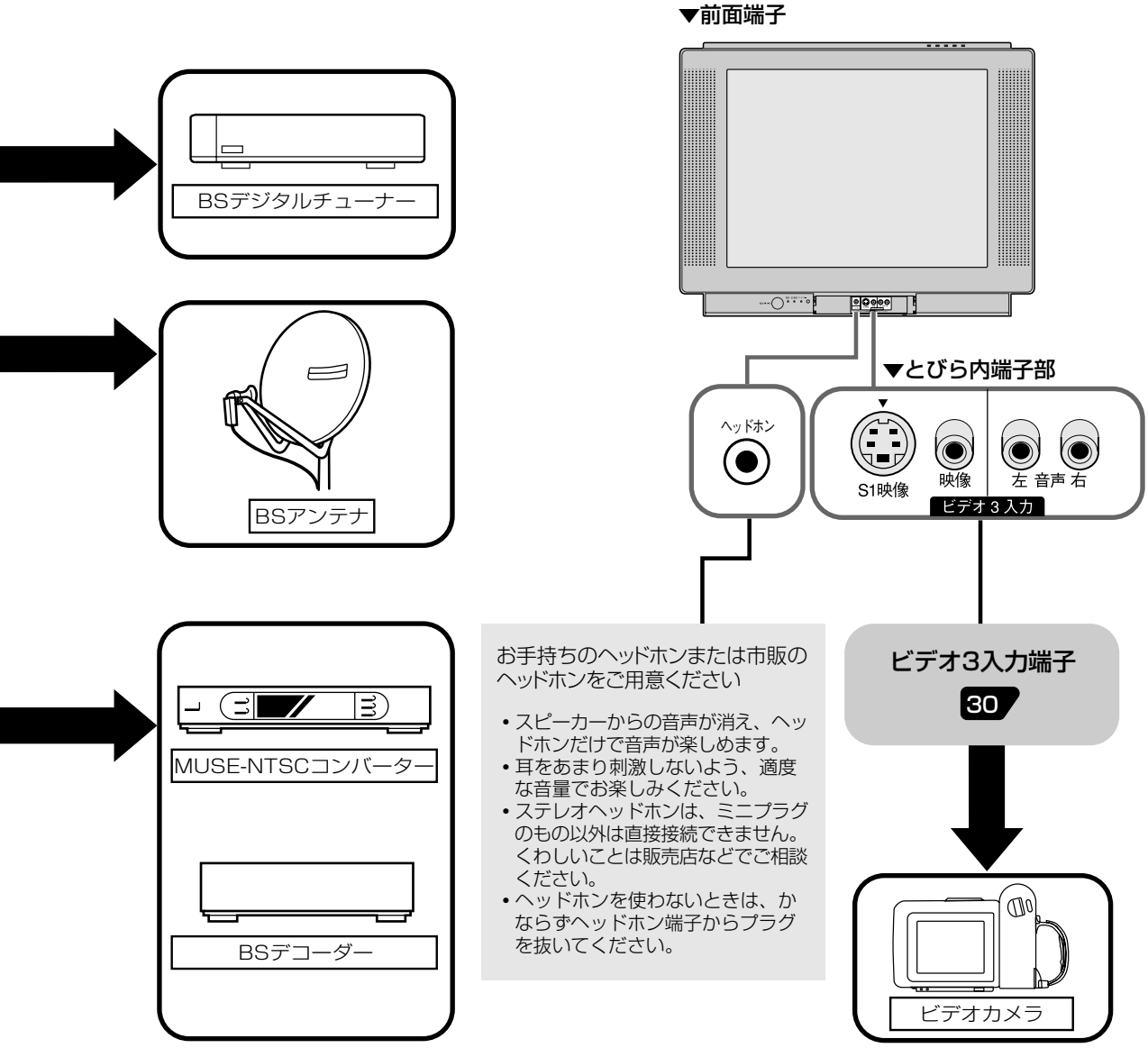
モニター／BS出力端子 32〜34

BS固定をすると固定したBSチャンネルの信号が出力されます。

モニター／BS出力端子の信号

条件	出力信号	
BS固定「切」	モニター出力	見ている画面の映像・音声（Dコンポーネント入力端子からの映像信号は出力されません。）
BS固定「入」	BS出力	固定したBS放送の映像・音声





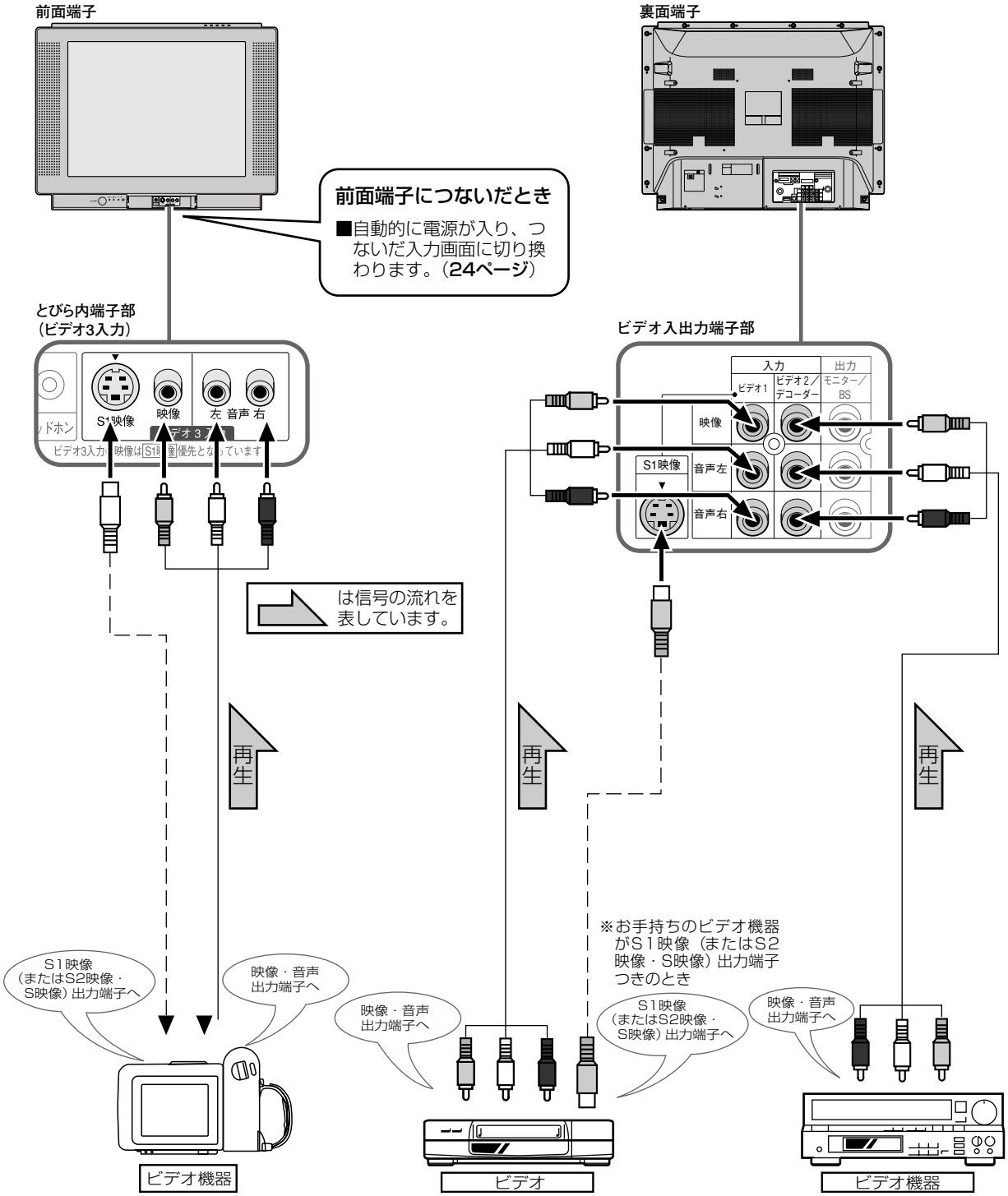
接続上のご注意

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。
- プラグを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグを持って抜き取ってください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
- 接続した機器とテレビの画像や音にノイズや雑音がでるときは、お互いを十分に離してください。

おしらせ • あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ビデオ機器などの再生映像を楽しむ

映像・音声接続用プラグと端子は、黄・白・赤の色分けがしてあります。コードと接続機器側端子のそれぞれの色が合うように接続してください。



再生する

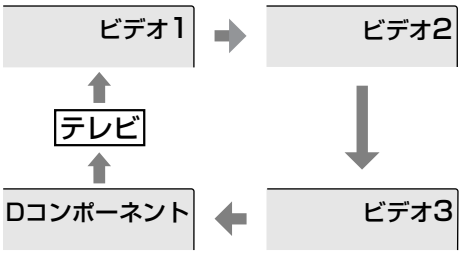
（例）ビデオ１端子に接続した機器の映像を見る

1 ビデオ①を押す

画面表示

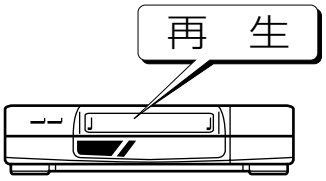
●本体の入力切換ボタンでも操作できます。ボタンを押すごとに切り換わります。

画面表示



●「ビデオ2入力切換」を「デコーダー」に設定したときは、ビデオ2は選択できません。「ビデオ2入力切換」を「ビデオ2」に設定してください。（入力切換のしかたは35ページをご覧ください。）

2 ビデオ機器を再生状態にする



おしらせ

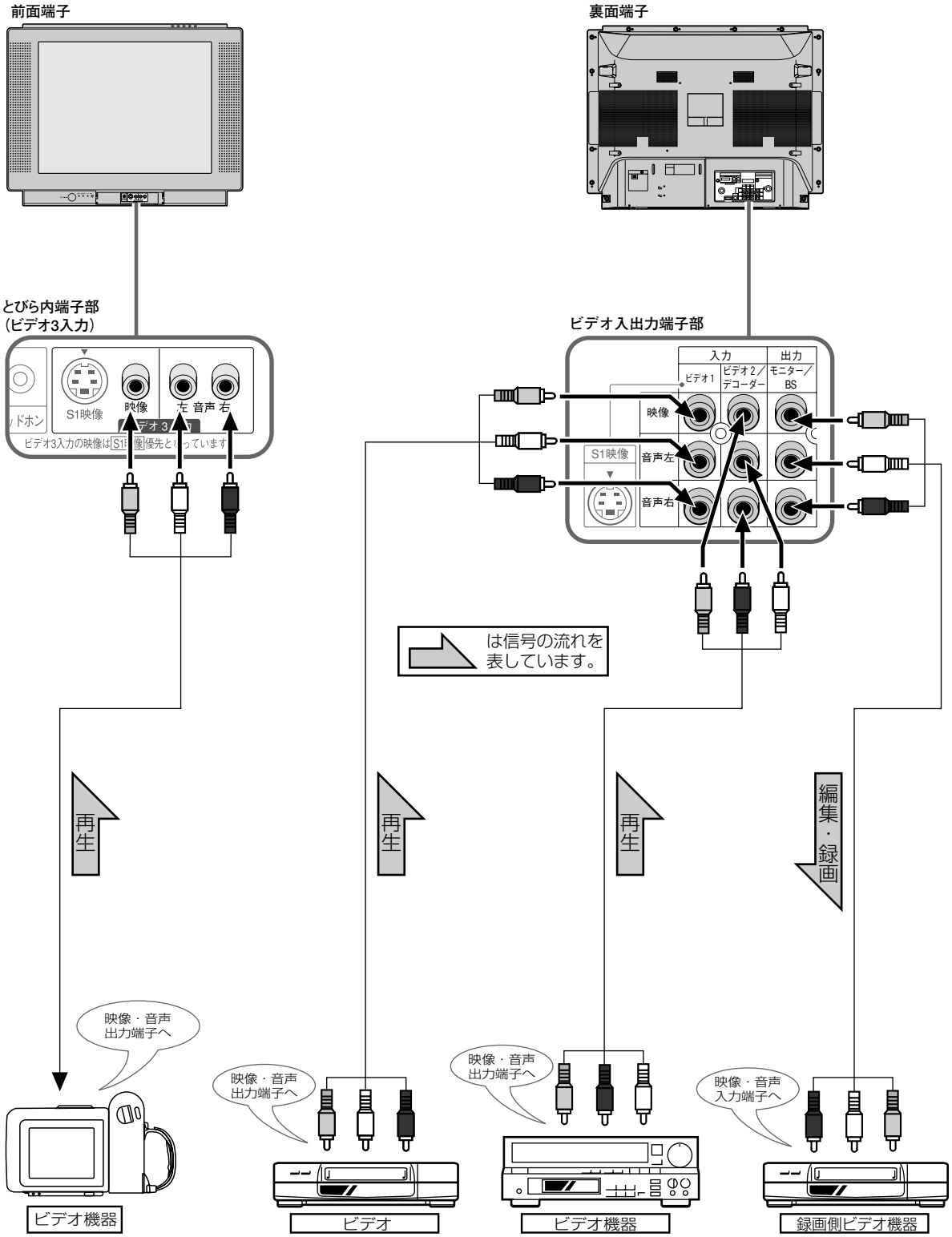
S1映像入力端子について

- S1映像入力端子は、より高画質な映像で再生するために映像信号を色信号と輝度信号に分離して入力する端子です。
- S1映像入力端子は、映像用の入力端子です。音声はビデオ１・3端子の音声入力端子（左・右）に接続します。
- 本機はメニュー内の設定によって、16：9の映像をあらかじめ縦長に圧縮して記録した映像がビデオ1、3のS1映像入力端子により入力されると、元の16：9の映像に自動的に切り換わります。（メニュー内の設定については26ページを参照ください。）

S1映像入力端子優先機能について

- 本機のビデオ入力端子の映像入力端子とS1映像入力端子は、S1映像入力端子優先の共通接続です。
- 両端子とも接続しているとき、「**ビデオ1・3**」の画面はS1映像入力端子からの映像になります。
- 映像入力端子に接続しているビデオ機器の映像を見るときは、S1映像入力端子のプラグを抜き取ってください。

編集・録画するとき


前面端子
裏面端子
とびら内端子部
（ビデオ3入力）
ビデオ入出力端子部
S1映像
映像
左 音声 右
入力
出力
ビデオ1
ビデオ2／デコーダー
モニター／BS
音声左
音声右
は信号の流れを表しています。
再生
再生
再生
編集・録画
映像・音声出力端子へ
映像・音声出力端子へ
映像・音声出力端子へ
映像・音声入力端子へ
ビデオ機器
ビデオ
ビデオ機器
録画側ビデオ機器

編集する

（例）ビデオ３入力の信号を編集する

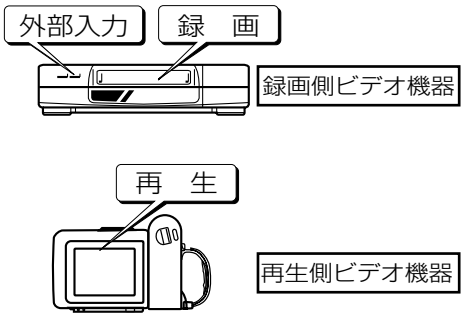
1 **ビデオ③を押す**

画面表示

ビデオ3

2 **1 モニター／BS出力端子に接続しているビデオを外部入力に切り換え、「録画」状態にする**

2 再生側ビデオ機器を「再生」状態にする



これでテレビ画面で内容を確認しながら、再生側ビデオ機器から録画側ビデオ機器へ編集することができます。

テレビ番組を録画する

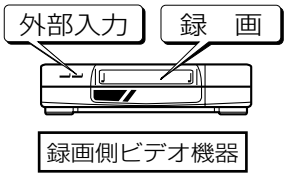
（例）チャンネル６の番組を録画する

1 **⑥を押す**

画面表示

6

2 **モニター／BS出力端子に接続しているビデオを外部入力に切り換え、「録画」状態にする**



これでテレビが受信しているテレビ番組を録画側ビデオ機器へ録画することができます。

ご注意

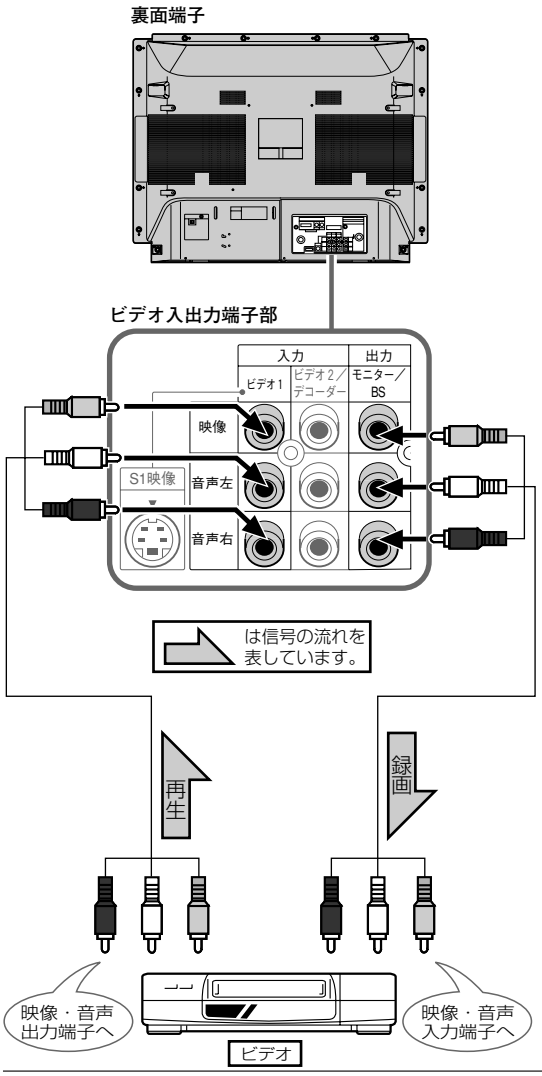
- テレビチャンネルを切り換えないでください。録画内容も切り換わってしまいます。

おしらせ

- このような使いかたのほか、本機のモニター／BS出力端子の音声（左・右）をお手持ちのステレオアンプなどオーディオ機器の音声入力端子（左・右）に接続すると、画面に映っているテレビ番組やビデオの音声をより迫力ある音声でお楽しみいただけます。

テレビを見ながらBS放送を録画する

BSチューナーを内蔵していないビデオでBS放送を録画するときは、このように接続してください。



独立音声を録音したいときは

BSチャンネルを選局後、**19ページ**の操作で独立音声に切り換えてから、**2**の操作を行ってください。

留守録またはタイマー録画するとき

1. ビデオで外部入力の録画予約を行います。
2. 録画したいBS放送を選び、BS固定にしたあと、リモコンでテレビの電源を「**切**」にします。（画面が消え、BS電源ランプが点灯）

(例)テレビの6チャンネルを見ながら「BS7」を録画する

1 (BS7)を押す

画面表示

BS 7

2 BS固定を押す

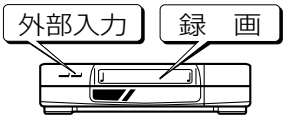
ボタンを押すごとに固定ー解除します。

画面表示

ＢＳ出力：ＢＳ７　　ＢＳ固定

- BS固定にすると、固定したBSチャンネルの信号がモニター／BS出力端子から出力されます。
- 上記の操作は、リモコンのメニューボタンを押し、「**便利な機能**」項目の「**BS固定**」を「**入:BS7**」に設定し、決定ボタンを押しても操作できます。

3 ビデオを外部入力に切り換え、「録画」状態にする

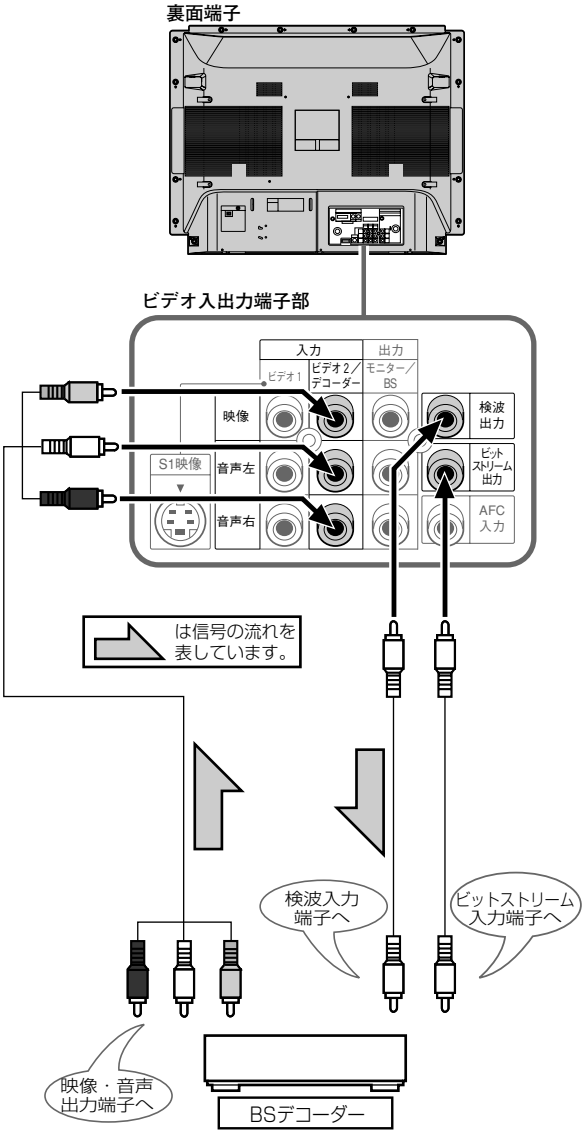


4 (6)を押す

これでテレビの6チャンネルを見ながらBS放送のBS7チャンネルを録画できます。

WOWOW（ワウワウ）やSt.GIGA（セント・ギガ）放送を楽しむ

WOWOWやSt. GIGAの有料放送を楽しむには、各放送局との受信契約とBSデコーダーが必要です。



おしらせ

- BSデコーダーを接続して有料の衛星放送を見ているとき、音声モードは表示されません。
- 有料放送チャンネルを受信中の音声（テレビ／独立、主／副）は、本機側で切り換えができません。BSデコーダー側で音声を切り換えます。くわしくはBSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- WOWOW（BS5）やハイビジョン放送（BS9）のチャンネルが変更されたときは、BS外部チャンネルを再設定してください。（**54ページ**）

WOWOW放送を見る

1 ビデオ2入力を「デコーダー」に切り換える

1. メニューボタンを押し「**設置調整**」を選び、決定ボタンを押す。
2. 「**ビデオ2入力切換**」を選び決定ボタンを押し、カーソルボタンで「**デコーダー**」に設定する。
3. メニューボタンを押し、画面表示を消す。

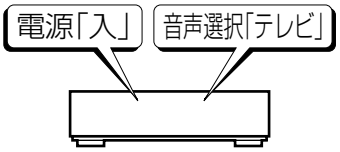
ビデオ2入力をデコーダーに切り換えた状態では、ビデオ2または入力切換ボタンで操作しても、ビデオ2は選択できません。

2 BS5を押す

画面表示

BS 5
外部

3 BSデコーダーの電源を入れ、音声選択を「テレビ」にする

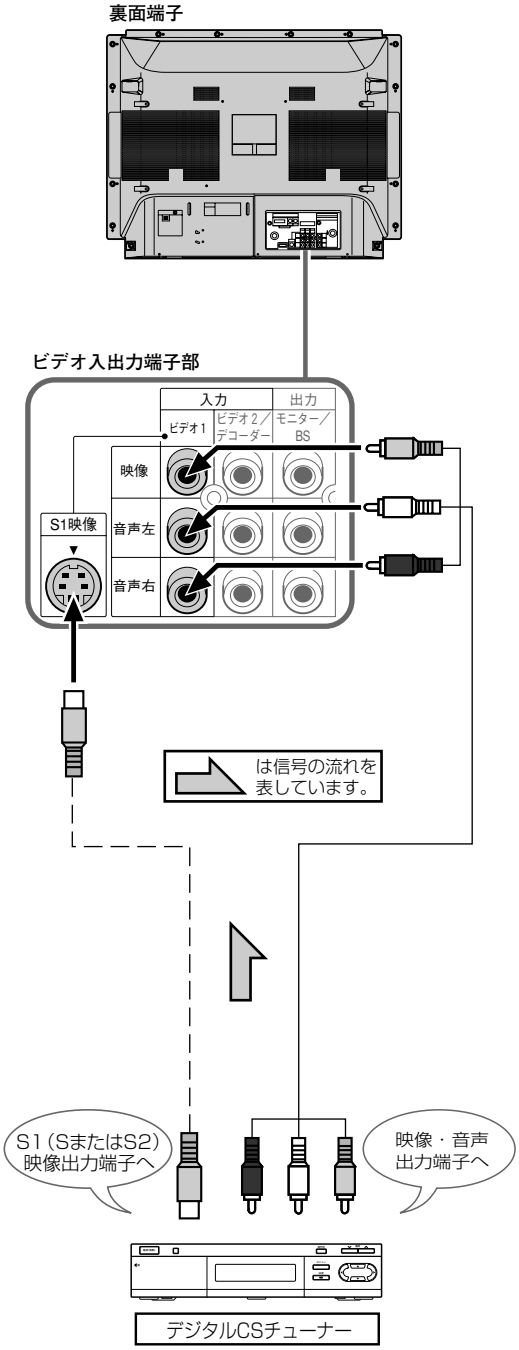


St. GIGA放送を聞くとき

BSデコーダーの音声選択を「**独立**」にします。

デジタルCS放送を見るとき

デジタルCS放送を楽しむには、放送会社との受信契約とデジタルCSチューナー、CSアンテナの接続が必要です。



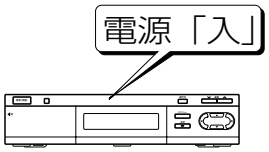
（例）デジタルCSチューナーをビデオ1端子に接続したとき

1 ビデオ①を押す

画面表示

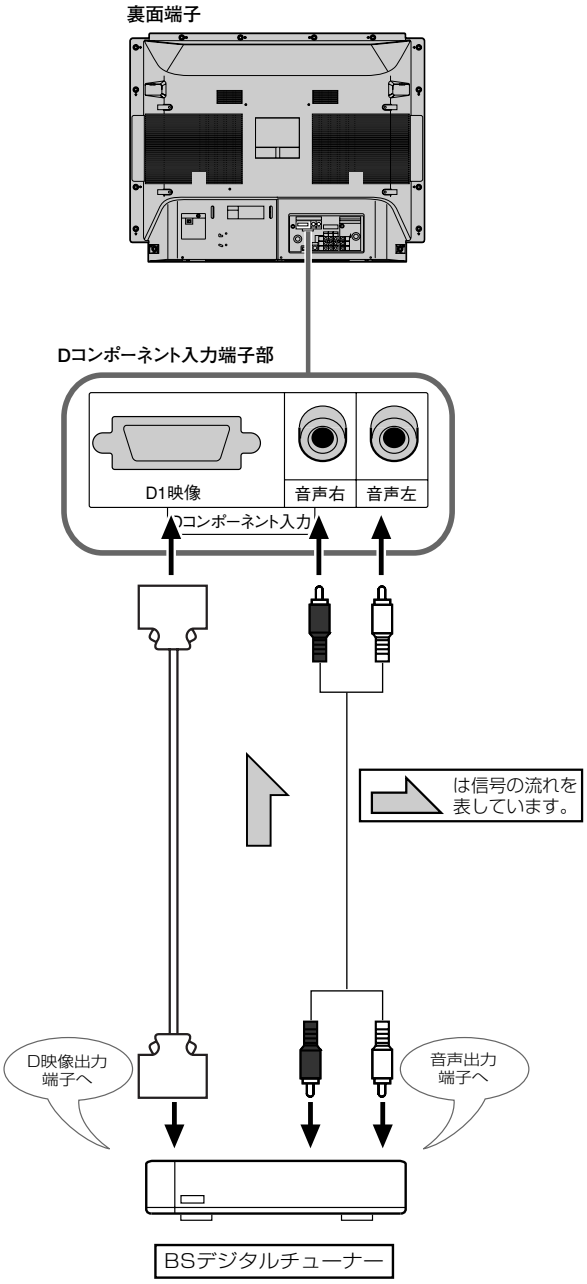
ビデオ1

2 デジタルCSチューナーの電源を入れる



BSデジタル放送を見るとき

専用のBSデジタルチューナーを本機のD1端子に接続します。（なお、本機ではハイビジョンのような高精細映像は得られません。）

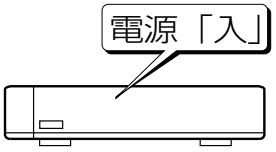


1 Dコンポーネント（Dコンポーネント）を押す

画面表示

Dコンポーネント

2 BSデジタルチューナーの電源を入れる



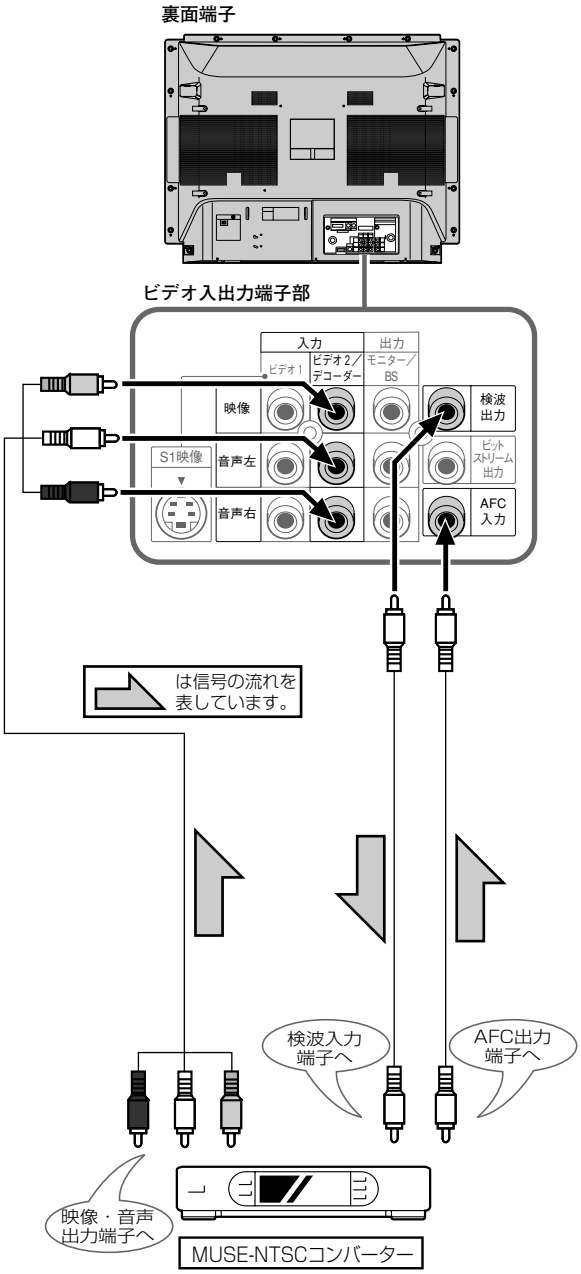
※BSデジタルチューナー側の設定など、くわしくは接続している機器の取扱説明書をご覧ください。

おしらせ

- D１映像入力端子は、５２５i（インターレス）／４８０i信号フォーマットのBSデジタル放送に対応しています。４８０iは、有効走査線数であらわした別称です。
- Dコンポーネント入力端子からの映像は、モニター／BS出力端子から出力されません。（音声はモニター出力されます。）

ハイビジョン放送を見るとき

ハイビジョン放送を見るには、市販のMUSE-NTSCコンバーターが必要です。



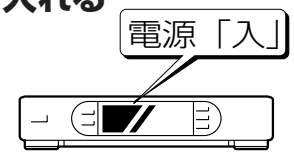
(例)BS9チャンネルのハイビジョン放送を見る

1 ビデオ2入力を「デコーダー」に切り換える

1 メニューボタンを押し「設置調整」を選び、決定ボタンを押す。
2 「ビデオ2入力切換」を選び決定ボタンを押し、カーソルボタンで「デコーダー」に設定する。
3 メニューボタンを押し、画面表示を消す。

ビデオ2入力をデコーダーに切り換えた状態では、ビデオ2または入力切換ボタンで操作しても、ビデオ2は選択できません。

2 MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる



3 (BS9)を押す

画面表示

BS 9
外部

おしらせ

- ハイビジョン放送チャンネルを受信中の音声(テレビ／独立、主／副)は、本機側で切り換えができません。MUSE-NTSCコンバーター側で音声を切り換えます。このとき、本機では音声モードは表示されません。
  くわしくは、MUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書をご覧ください。
- MUSE-NTSCコンバーターは、ハイビジョン放送を現在のテレビの方式であるNTSCに変換するため、ハイビジョン本来の高画質は得られません。
- ハイビジョン放送(BS 9)やWOWOW(BS 5)のチャンネルが変更されたときは、BS外部チャンネルを再設定してください。(**54ページ**)

アンテナ線を接続する

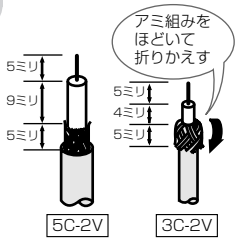
VHF/UHF アンテナ

アンテナ線は付属のアンテナプラグにつないでから、テレビのVHF・UHFアンテナ入力端子に接続しますが、ご家庭のアンテナ線の種類によって接続のしかたが異なります。
本機のVHF・UHFアンテナ入力端子は、VHFとUHFの混合接続タイプです。
VHF・UHFが独立している場合は、市販の混合器を使って接続してください。

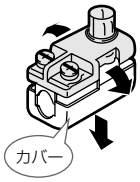
アンテナ線と接続プラグの取り付けかた

同軸ケーブルを接続するとき

1 ペンチやナイフで加工する

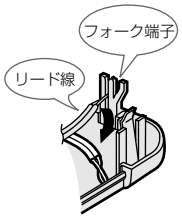


2 アンテナプラグのカバーをはずす

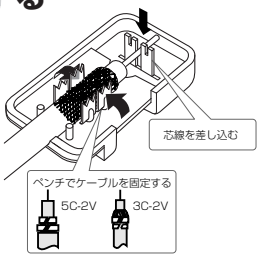


カバーのツメをかるく外側に開きながらはずします。

3 中のリード線をフォーク端子からはずす

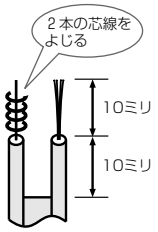


4 ケーブルをつないでカバーをかぶせる

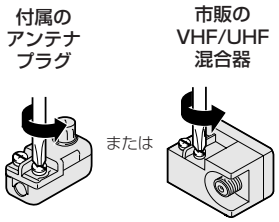


平行フィーダー線を接続するとき

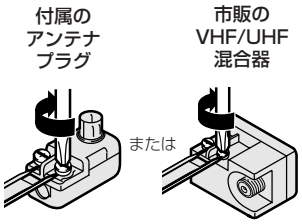
1 ペンチやナイフで加工する



2 ドライバーで付属のアンテナプラグ（または市販のVHF/UHF混合器）のネジをゆるめる

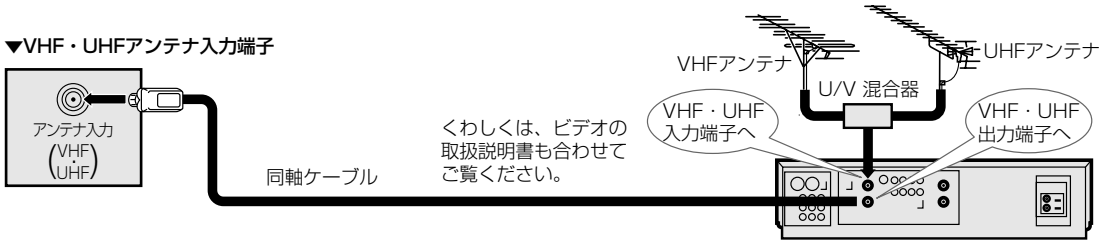


3 平行フィーダー線を巻きつけてネジをドライバーでしめる



本機とビデオにアンテナ線を接続するとき

ビデオのアンテナ端子がVHFとUHFの混合接続タイプの場合



くわしくは、ビデオの取扱説明書も合わせてご覧ください。

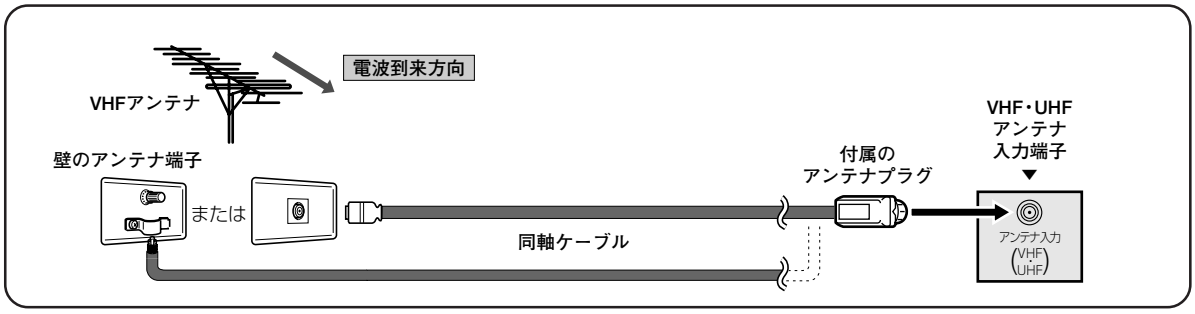
アンテナ線を接続する(つづき)

アンテナのつなぎかたは、部屋のアンテナの端子の形や使用するケーブルによってちがいますので、よくお確かめのうえ、接続してください。いずれにも当てはまらない場合は、販売店にご相談ください。

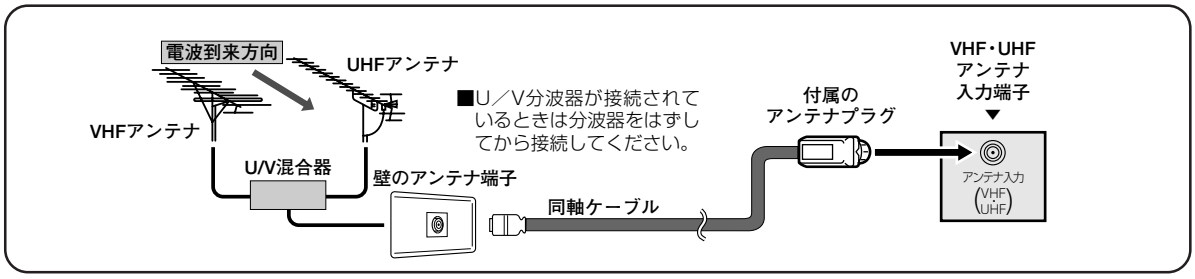
本機へアンテナ線を接続するには

アンテナ線の種類に応じて、下図のようにＶＨＦ･ＵＨＦアンテナ入力端子に接続してください。接続をはじめる前には、テレビの電源を切っておいてください。

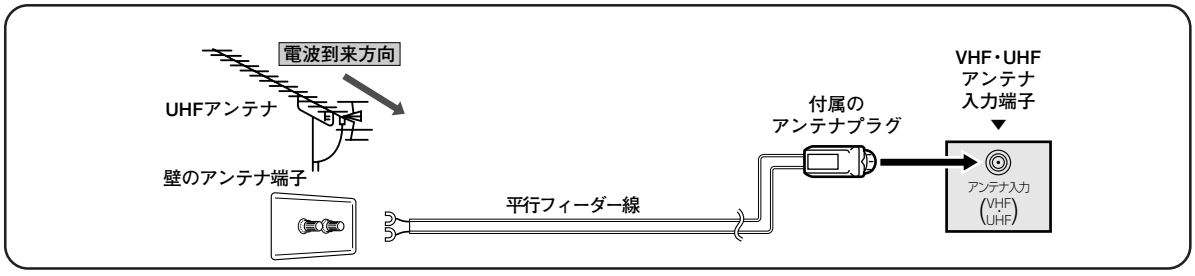
VHFアンテナだけのとき



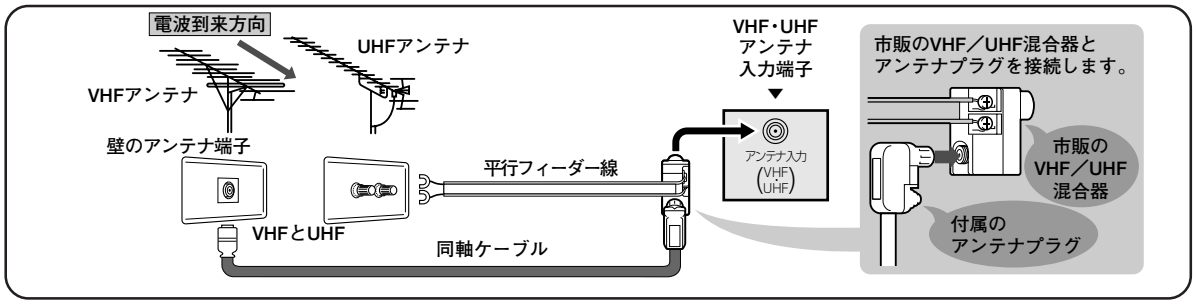
VHF／UHF混合アンテナのとき



UHFアンテナだけのとき



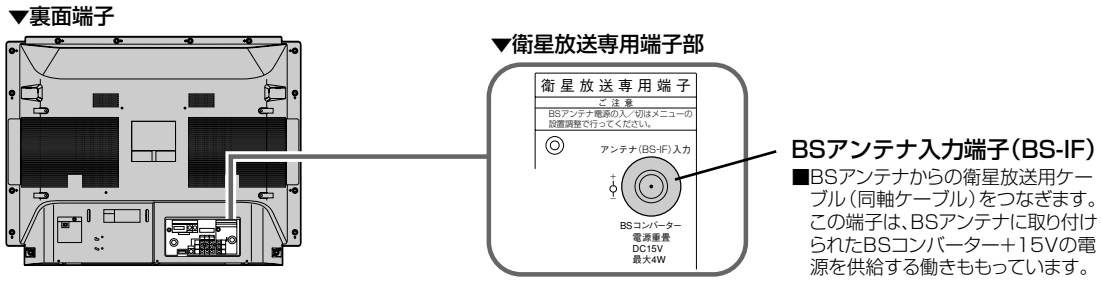
VHF／UHFアンテナが独立しているとき



BSアンテナを接続する

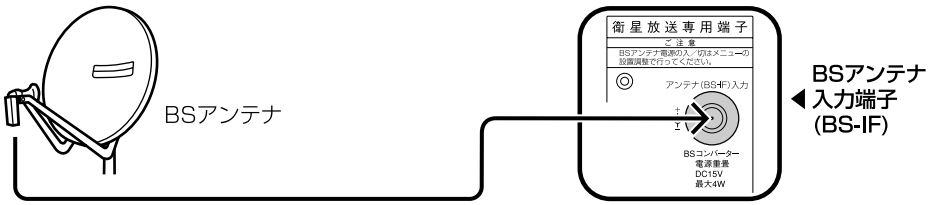
本機へBSアンテナ線を接続するには

BS放送用アンテナ線は、専用のものをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、くわしくはお買い上げの販売店にご相談ください。

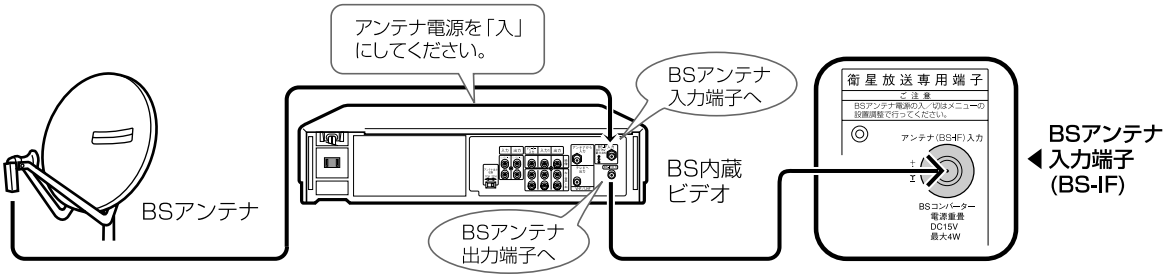


BSアンテナを単独で接続するとき

衛星放送用ケーブルをBSアンテナ入力端子に接続します。

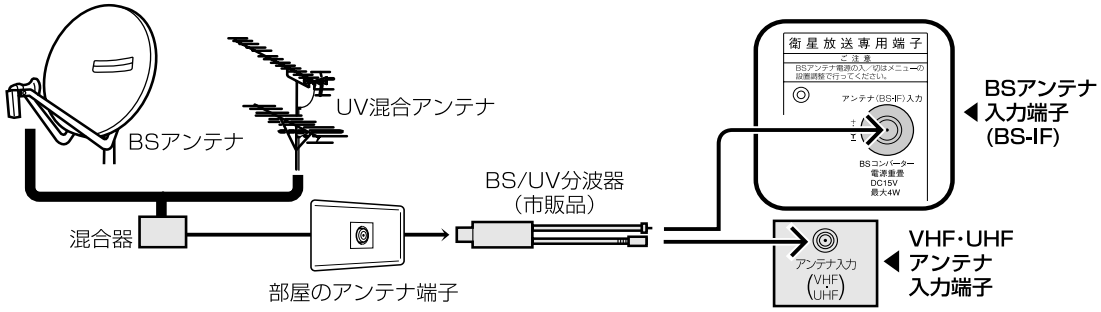


本機とBS内蔵ビデオなどを接続するとき



BSとVHF・UHFが混合されているとき(共聴システムの場合)

BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。



BSアンテナを接続する(つづき)

BSアンテナ電源の設定について

切 ・・・ 本体よりBSアンテナに電源を供給しません。

入 ・・・ 本体の電源「入」のとき、BSアンテナに電源を供給します。待機状態(LED赤色点灯)でも、BSアンテナに電源を供給します。

BS電源連動 ・・・ BS放送を見ているとき、BSアンテナに電源を供給します。(ただし、BS固定設定時は、BS放送を見ていないときも供給されます。)

BSアンテナを接続し、「BSアンテナ電源」を切り換える

1 メニュー を押し 選局∧ 選局∨ で「設置調整」を選び、決定 を押す

画面表示

メニュー

映像調整
音声調整
便利な機能
節電メニュー
▶設置調整

2 選局∧ 選局∨ で「BSアンテナ電源」を選び、決定 を押す

画面表示

設置調整

チャンネル設定
ビデオ２入力切換　[ビデオ２　]
▶ＢＳアンテナ電源　[切　　]
ＢＳ入力レベル表示

3 ◀ 音量小 音量大 ▶ で「ＢＳ電源連動」、「入」または「切」を選び、決定 を押す

画面表示

設置調整

チャンネル設定
ビデオ２入力切換　[ビデオ２　]
▶ＢＳアンテナ電源　[入　　]
ＢＳ入力レベル表示

メニューボタンを押すと、表示が消えます。

おしらせ

分配器を使って2台(以上)のBS機器を楽しむ場合のアンテナ電源の供給について

- 全端子通電型分配器のご使用をおすすめします。
- 片端子通電型の分配器をご使用されますと、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器でBS放送が受信できなくなります。

	アンテナへの電源供給
全端子通電型分配器	分配器のすべての出力端子から電源を供給
片端子通電型分配器	分配器の一つの出力端子からのみ電源を供給

- BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてから行ってください。

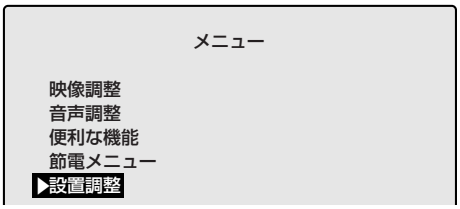
BSアンテナレベルを表示し調整する

BSアンテナを設置するときのめやすとして使えます。

1 **BS放送を受信した後、メニューを押しメニュー画面を表示する**

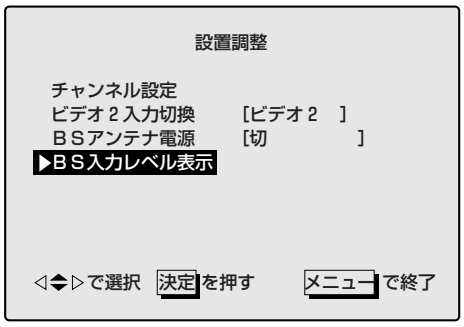
2 **選局∧ 選局∨で「設置調整」を選び、決定を押す**

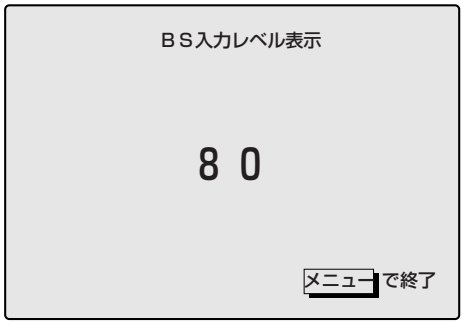
画面表示



3 **選局∧ 選局∨で「BS入力レベル表示」を選び、決定を押す**

画面表示





4 **アンテナの角度を調整し、入力レベルが大きく、映りが良い位置で固定する**

調整は、アンテナの取扱説明書を参照ください。

BSアンテナ

5 **メニューを押し画面表示を消す**

おしらせ

アンテナ入力レベルが小さく映りが悪いときは

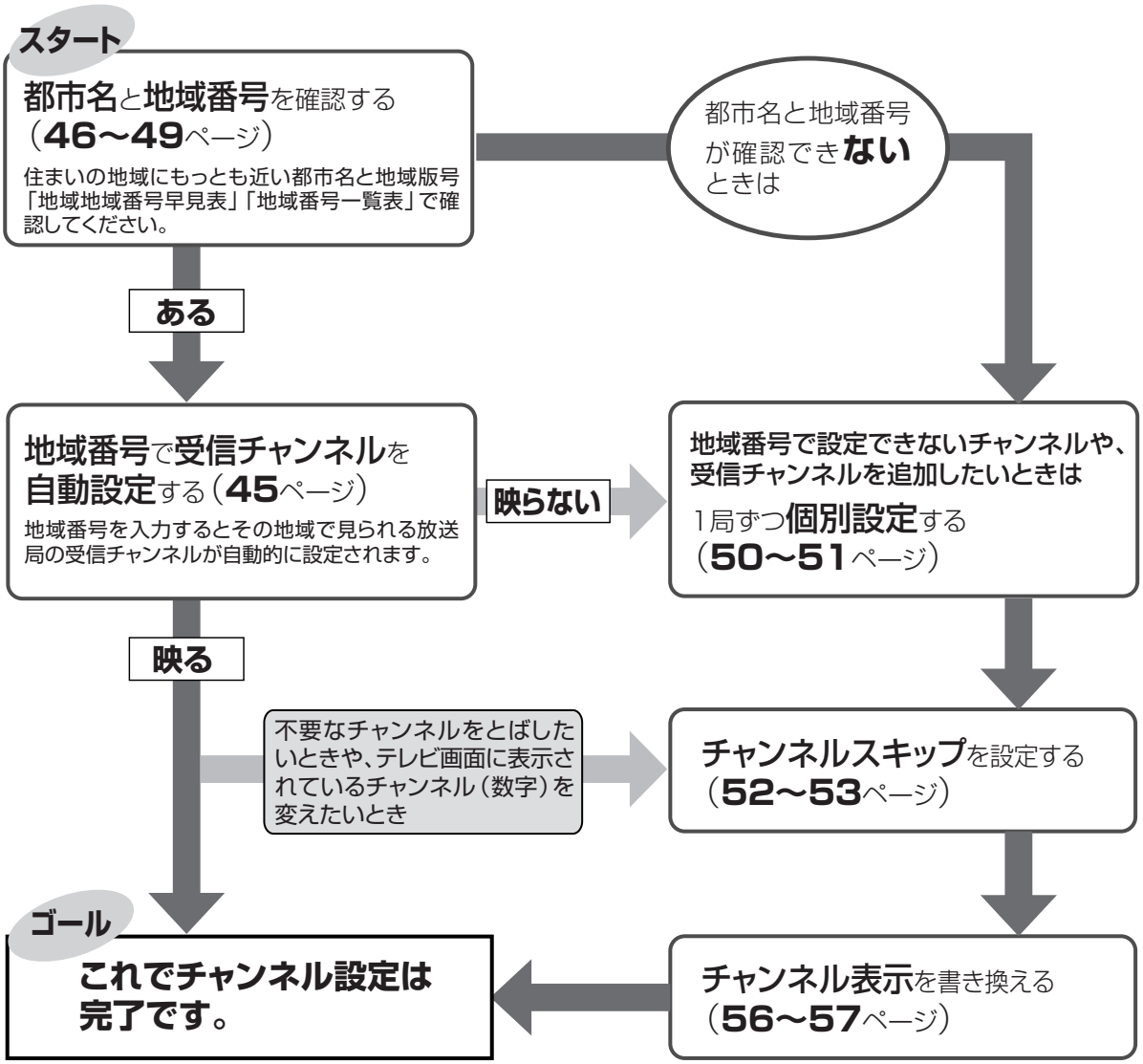
- アンテナからの信号を分配した場合などの信号の劣化にはブースターが必要です。また、BSアンテナの設置のしかたなど、くわしいことはお買い上げの販売店にご相談ください。

チャンネル設定

■お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定の進めかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
■工場出荷時（地域番号00）は、VHF1～12チャンネルが受信できるように設定されています。

自動設定	**ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を46ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。** ● その地域に合わせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。 ● 地域番号一覧表（**47～49ページ**）には放送局名を記載しています。
1局ずつ設定する	**地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号設定後に他のチャンネルを追加するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。**

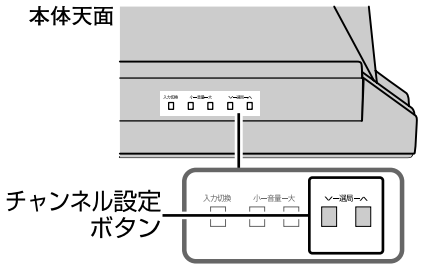
■受信チャンネル設定の進めかた



自動設定のしかた（地域番号設定）

■本機は、地域番号によるチャンネル設定ができます。**46ページ**の地域番号早見表および**47～49ページ**に記載している地域番号一覧表の都市とチャンネル番号と放送局名を確認したうえで、お住まいの地域番号を設定してください。

■本機は工場出荷時、VHF1～12チャンネルが映るようにセットされています。



おしらせ

- 地域番号一覧表に記載のある都市の近郊にお住まいのかたは、記載されているチャンネルと放送局名が現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。

（例）大阪市（地域番号61）にお住まいの場合

1 本体天面操作部の∨ー選局ー∧を2つ同時に押す

チャンネル設定画面が表示されるまで押し続けます。

画面表示

チャンネル設定（地域番号００）

▶地域番号　［個別］
実行

地域番号を設定してください
地域番号のないときは［個別］を設定してください

リモコンのメニューボタンを押し、「設置調整」項目の「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押しても操作できます。

●受信チャンネル設定の進めかたを確認してください。（44ページ）

2 テレビチャンネルボタン⑥、①で「61」を入力する

画面表示

チャンネル設定（地域番号００）

▶地域番号　［４５］
実行

リモコンのカーソルボタン◀ ▶で選局することもできます。

3 ▲選局∧ ▼選局∨で「実行」を選び、決定を押す

画面表示

チャンネル設定（地域番号００）

地域番号　［６１］
▶実行

チャンネル設定（地域番号６１）

チャンネル設定終了

「チャンネル設定終了」の画面表示が出た後表示は消えます。

チャンネル設定(つづき)

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	21
	青森市	10
	明石市	63
	昭島市	30
	秋田市	15
	阿久根市	95
	上尾市	27
	朝霞市	27
	旭川市	02
	足利市	27
	厚木市	33
	網走市	01
	我孫子市	29
	尼崎市	61
	安城市	54
い	飯田市	45
	池田市	61
	生駒市	61
	石巻市	14
	和泉市	61
	伊勢崎市	25
	伊丹市	61
	市川市	29
	一宮市	54
	市原市	29
	茨木市	61
	今治市	81
	入間市	27
	いわき市	20
	岩国市	77
	岩槻市	27
う	宇治市	60
	宇都宮市	24
	宇部市	76
	浦安市	29
え	海老名市	33
	江別市	01
お	青梅市	30
	大分市	91
	大垣市	47
	大阪市	61
	大館市	16
	大津市	58
	大牟田市	86
	岡崎市	54
	岡山市	70
	沖縄市	96
	小樽市	07
	小田原市	35
	帯広市	05
	小山市	27
か	各務原市	48
	加古川市	63
	鹿児島市	94
	橿原市	65
	柏市	29
	春日井市	54
	春日部市	27
	勝田市	22

五十音	都市名	地域番号
か	門真市	61
	金沢市	41
	鎌倉市	33
	刈谷市	54
	川口市	27
	川越市	27
	川崎市	33
	河内長野市	61
	川西市	64
き	木更津市	29
	岸和田市	61
	北九州市	84
	北見市	09
	岐阜市	47
	京都市1	60
	京都市2	98
	桐生市	26
く	釧路市	04
	熊谷市	28
	熊本市	90
	倉敷市	70
	久留米市	85
	呉市	73
こ	高知市	82
	甲府市	43
	神戸市	61
	郡山市	19
	小金井市	30
	越谷市	27
	小平市	30
	小牧市	54
	小松市	41
さ	さいたま市	27
	堺市	61
	佐賀市	87
	酒田市	18
	相模原市	33
	佐倉市	29
	佐世保市	89
	札幌市	01
	座間市	33
	狭山市	27
し	静岡市	49
	清水市	49
	下関市	75
	上越市	38
す	吹田市	61
	鈴鹿市	57
せ	瀬戸市	54
	仙台市	13
そ	草加市	27
た	大東市	61
	高岡市	40
	高崎市	25
	高槻市	61
	高松市	78
	宝塚市	61
	立川市	30
	多摩市	32

五十音	都市名	地域番号
ち	茅ヶ崎市	34
	千葉市	29
	調布市	30
つ	津市	57
	つくば市	29
	土浦市	29
	鶴岡市	18
と	東京23区	30
	徳島市	97
	徳山市	74
	所沢市	27
	鳥取市	67
	苫小牧市	06
	富山市	39
	豊川市	55
	豊田市	56
	豊中市	61
	豊橋市	55
	富田林市	61
な	長岡市	37
	長崎市	88
	長野市	44
	流山市	29
	名古屋市	54
	那覇市	96
	奈良市	65
	習志野市	29
に	新潟市	37
	新座市	27
	新居浜市	80
	西宮市	61
ぬ	沼津市	52
ね	寝屋川市	61
の	野田市	29
	延岡市	93
は	函館市	03
	秦野市	36
	八王子市	31
	八戸市	11
	羽曳野市	61
	浜田市	69
	浜松市	50
	半田市	54
ひ	東大阪市	61
	東久留米市	30
	東村山市	30
	彦根市	59
	日立市	23
	日野市	30
	姫路市	62
	枚方市	61
	平塚市	34
	弘前市	10
	広島市	71
ふ	福井市	42
	福岡市	83
	福島市	19
	福山市	72
	富士市	51

五十音	都市名	地域番号
ふ	藤枝市	53
	藤沢市	33
	富士宮市	51
	府中市	30
	船橋市	29
へ	別府市	91
ほ	防府市	74
ま	前橋市	25
	町田市	33
	松江市	68
	松阪市	57
	松戸市	29
	松原市	61
	松本市	46
	松山市	79
み	三郷市	27
	三島市	52
	三鷹市	30
	水戸市	22
	都城市	92
	宮崎市	92
む	武蔵野市	30
	室蘭市	08
も	盛岡市	12
	守口市	61
や	矢板市	31
	焼津市	49
	八尾市	61
	八千代市	29
	八代市	90
	山形市	17
	山口市	74
	大和市	33
よ	横須賀市	33
	横浜市	33
	四日市市	57
	米子市	68
わ	和歌山市1	66
	和歌山市2	99

地域番号一覧表

■地域番号別に設定されたリモコンポジションと放送局･受信チャンネルは、当社の調査によるものです。（2002年９月現在）

■ご使用になる地域の電波状態や地理的条件などにより、放送局や受信チャンネル（地域番号一覧表）と異なる場合および地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送局を追加される場合は、**50ページ**の「**1局ずつ設定する**」をお読みのうえ、受信チャンネルを合わせなおしてください。

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル
北海道	札幌	01	北海道放送 1		NHK総合 3	テレビ北海道 17	札幌テレビ 5	 6	北海道文化放送 27	 8	北海道テレビ 35	 10	 11	NHK教育 12
	旭川	02	 1	NHK教育 2	テレビ北海道 33	北海道文化放送 37	北海道テレビ 39	 6	札幌テレビ 7	 8	NHK総合 9	 10	北海道放送 11	 12
	函館	03	テレビ北海道 21	北海道文化放送 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4	 5	北海道放送 6	 7	 8	 9	NHK教育 10	 11	札幌テレビ 12
	釧路	04	 1	NHK教育 2	北海道テレビ 39	北海道文化放送 41	 5	 6	札幌テレビ 7	 8	NHK総合 9	 10	北海道放送 11	 12
	帯広	05	北海道文化放送 32	 2	北海道テレビ 34	NHK総合 4	 5	北海道放送 6	 7	 8	 9	札幌テレビ 10	 11	NHK教育 12
	苫小牧	06	テレビ北海道 47	NHK教育 49	NHK総合 51	北海道文化放送 53	北海道放送 55	札幌テレビ 57	北海道テレビ 61	 8	 9	 10	 11	 12
	小樽	07	テレビ北海道 24	NHK教育 2	北海道文化放送 26	北海道テレビ 4	 5	 6	札幌テレビ 7	 8	北海道放送 9	 10	NHK総合 11	 12
	室蘭	08	 1	NHK教育 2	テレビ北海道 29	北海道文化放送 37	北海道テレビ 39	 6	札幌テレビ 7	 8	NHK総合 9	 10	北海道放送 11	 12
	北見	09	 1	NHK教育 2	 3	 4	北海道文化放送 59	北海道テレビ 61	札幌テレビ 7	 8	NHK総合 9	 10	北海道放送 53	 12
青森	青森	10	青森放送テレビ 1	 2	NHK総合 3	 4	NHK教育 5	 6	青森テレビ 38	 8	青森朝日放送 34	 10	 11	 12
	八戸	11	 1	 2	青森テレビ 33	 4	青森朝日放送 31	 6	NHK教育 7	 8	NHK総合 9	 10	青森放送テレビ 11	 12
岩手	盛岡	12	 1	 2	 3	NHK総合 4	 5	IBCテレビ 6	 7	NHK教育 8	岩手朝日テレビ 31	テレビ岩手 35	 11	めんこいテレビ 33
宮城	仙台	13	東北放送 1	 2	NHK総合 3	 4	NHK教育 5	 6	東日本放送 32	 8	宮城テレビ 34	 10	 11	仙台放送 12
	石巻	14	東北放送 59	 2	NHK総合 51	 4	NHK教育 49	 6	東日本放送 61	 8	宮城テレビ 55	 10	 11	仙台放送 57
秋田	秋田	15	 1	NHK教育 2	 3	 4	 5	 6	 7	 8	NHK総合 9	秋田朝日放送 31	秋田放送テレビ 11	秋田テレビ 37
	大館	16	 1	NHK教育 2	 3	NHK総合 4	 5	秋田放送テレビ 6	 7	NHK教育 8	NHK総合 9	秋田朝日放送 59	秋田放送テレビ 11	秋田テレビ 57
山形	山形	17	 1	 2	 3	NHK教育 4	 5	テレビユー山形 36	さくらんぼテレビ 30	NHK総合 8	 9	山形放送 10	 11	山形テレビ 38
	鶴岡	18	山形放送 1	 2	NHK総合 3	 4	 5	NHK教育 6	 7	山形テレビ 39	 9	テレビユー山形 22	 11	さくらんぼテレビ 24
福島	福島	19	 1	NHK教育 2	テレビユー福島 31	 4	福島中央テレビ 33	 6	福島放送 35	 8	NHK総合 9	 10	福島テレビ 11	 12
	いわき	20	 1	テレビユー福島 62	 3	NHK総合 4	 5	福島中央テレビ 58	 7	福島テレビ 8	 9	NHK教育 10	 11	福島放送 60
	会津若松	21	NHK総合 1	 2	NHK教育 3	 4	 5	福島テレビ 6	 7	テレビユー福島 47	 9	福島中央テレビ 37	 11	福島放送 41
茨城	水戸	22	NHK総合 44	 2	NHK教育 46	日本テレビ 42	 5	TBSテレビ 40	 7	フジテレビ 38	 9	テレビ朝日 36	 11	テレビ東京 32
	日立	23	NHK総合 52	 2	NHK教育 50	日本テレビ 54	 5	TBSテレビ 56	 7	フジテレビ 58	 9	テレビ朝日 60	 11	テレビ東京 62
栃木	宇都宮	24	NHK総合 29	 2	NHK教育 27	日本テレビ 25	 5	TBSテレビ 23	 7	フジテレビ 21	とちぎテレビ 31	テレビ朝日 19	 11	テレビ東京 17
群馬	前橋	25	NHK総合 52	 2	NHK教育 50	日本テレビ 54	放送大学 40	TBSテレビ 56	 7	フジテレビ 58	 9	テレビ朝日 60	群馬テレビ 48	テレビ東京 62
	桐生	26	NHK総合 43	 2	NHK教育 45	日本テレビ 39	放送大学 40	TBSテレビ 37	 7	フジテレビ 35	 9	テレビ朝日 33	群馬テレビ 41	テレビ東京 31
埼玉	浦和	27	NHK総合 1	 2	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	 7	フジテレビ 8	テレビ埼玉 38	テレビ朝日 10	 11	テレビ東京 12
	熊谷	28	NHK総合 33	 2	NHK教育 35	日本テレビ 25	 5	TBSテレビ 23	放送大学 16	フジテレビ 21	テレビ埼玉 28	テレビ朝日 19	 11	テレビ東京 17
千葉	千葉	29	NHK総合 1	 2	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	 7	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	23区	30	NHK総合 1	 2	NHK教育 3	日本テレビ 4	東京メトロポリタン 14	TBSテレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子	31	NHK総合 51	 2	NHK教育 49	日本テレビ 53	東京メトロポリタン 47	TBSテレビ 55	 7	フジテレビ 57	 9	テレビ朝日 59	 11	テレビ東京 61
	多摩	32	NHK総合 30	 2	NHK教育 32	日本テレビ 26	東京メトロポリタン 28	TBSテレビ 24	 7	フジテレビ 22	 9	テレビ朝日 20	 11	テレビ東京 18

チャンネル設定(つづき)

地域番号一覧表（つづき）

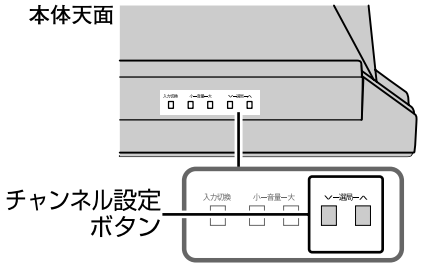
都道府県	リモコン番号 / 都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル
神奈川	横浜	33	NHK総合 1	2	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	フジテレビ 7 8		テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	11	テレビ東京 12
	茅ヶ崎	34	NHK総合 33	2	NHK教育 29	日本テレビ 35	5	TBSテレビ 37	フジテレビ 7 39		テレビ神奈川 31	テレビ朝日 41	11	テレビ東京 43
	小田原	35	NHK総合 52	2	NHK教育 50	日本テレビ 54	5	TBSテレビ 56	フジテレビ 7 58		テレビ神奈川 46	テレビ朝日 60	11	テレビ東京 62
	秦野	36	NHK総合 47	2	NHK教育 49	日本テレビ 51	5	TBSテレビ 53	フジテレビ 7 55		テレビ神奈川 61	テレビ朝日 57	11	テレビ東京 59
新潟	新潟	37	新潟テレビ21 21	2	テレビ新潟 29	4	新潟放送 5	6	NHK総合 7 8		9	新潟総合テレビ 35	11	NHK教育 12
	上越	38	NHK教育 1	2	NHK総合 3	4	5	新潟テレビ21 37	テレビ新潟 7 27		9	新潟放送 10	11	新潟総合テレビ 33
富山	富山	39	北日本テレビ 1	2	NHK総合 3	4	5	6	7 8		9	NHK教育 10	チューリップ 32	富山テレビ 34
	高岡	40	北日本テレビ 50	2	NHK総合 48	4	5	6	7 8		9	NHK教育 46	チューリップ 42	富山テレビ 44
石川	金沢	41	1	2	3	NHK総合 4	5	MROテレビ 6	北陸朝日放送 25 8	NHK教育	9	テレビ金沢 33	11	石川テレビ 37
福井	福井	42	福井テレビ 39	2	NHK教育 3	4	5	MROテレビ 6	7 8		NHK総合 9	10	FBCテレビ 11	12
山梨	甲府	43	NHK総合 1	2	NHK教育 3	4	山梨放送 5	6	テレビ山梨 37 8		9	10	11	12
長野	長野	44	1	NHK総合 44	長野朝日放送 50	4	テレビ信州 40	6	長野放送 42 8		NHK教育 46	10	信越放送 48	12
	飯田	45	長野朝日放送 44	2	NHK教育 3	NHK総合 4	5	信越放送 6	テレビ信州 7 42		9	長野放送 40	11	12
	松本	46	1	NHK総合 44	長野朝日放送 50	4	テレビ信州 48	6	長野放送 42 8		NHK教育 46	10	信越放送 40	12
岐阜	岐阜	47	東海テレビ 1	2	NHK総合 3	4	CBCテレビ 5	6	中京テレビ 35 8		NHK教育 9	10	名古屋テレビ 11	岐阜放送 37
	各務原	48	東海テレビ 1	2	NHK総合 3	4	CBCテレビ 5	6	中京テレビ 35 8		NHK教育 9	10	名古屋テレビ 11	岐阜放送 28
静岡	静岡	49	1	NHK教育 2	静岡第1テレビ 31	4	静岡朝日テレビ 33	6	テレビ静岡 35 8		NHK総合 9	10	静岡放送 11	12
	浜松	50	1	静岡第1テレビ 30	3	NHK総合 4	5	静岡放送 6	NHK教育 7 8		9	静岡朝日テレビ 28	11	テレビ静岡 34
	富士	51	1	NHK教育 54	静岡第1テレビ 27	4	静岡朝日テレビ 29	6	テレビ静岡 39 8		NHK総合 52	10	静岡放送 41	12
	沼津	52	1	NHK教育 51	静岡第1テレビ 61	4	静岡朝日テレビ 57	6	テレビ静岡 59 8		NHK総合 53	10	静岡放送 55	12
	藤枝	53	1	NHK教育 44	静岡第1テレビ 24	4	静岡朝日テレビ 26	6	テレビ静岡 38 8		NHK総合 42	10	静岡放送 40	12
愛知	名古屋	54	東海テレビ 1	2	NHK総合 3	4	CBCテレビ 5	6	中京テレビ 35 8		NHK教育 9	10	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋	55	東海テレビ 56	2	NHK総合 54	4	CBCテレビ 62	6	中京テレビ 58 8		NHK教育 50	10	名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	56	東海テレビ 57	2	NHK総合 53	4	CBCテレビ 55	6	中京テレビ 59 8		NHK教育 51	10	名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津	57	東海テレビ 1	2	NHK総合 3	4	CBCテレビ 5	6	中京テレビ 35 8		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
滋賀	大津	58	1	NHK総合 28	3	毎日テレビ 36	5	ABCテレビ 38	関西テレビ 7 40		9	読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根	59	1	NHK総合 52	3	毎日テレビ 54	びわ湖放送 56	ABCテレビ 58	関西テレビ 7 60		9	読売テレビ 62	11	NHK教育 50
京都	京都1	60	1	NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日テレビ 4	テレビ大阪 19	ABCテレビ 6	京都テレビ 34 8	関西テレビ	奈良テレビ 26	読売テレビ 10	11	NHK教育 12
	京都2	98	NHK京都 32	NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日テレビ 4	テレビ大阪 21	ABCテレビ 6	関西テレビ 7 8		9	読売テレビ 10	11	NHK教育 12
大阪	大阪	61	1	NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日テレビ 4	テレビ大阪 19	ABCテレビ 6	京都テレビ 34 8	関西テレビ	9	読売テレビ 10	テレビ和歌山 30	NHK教育 12
兵庫	神戸	61	1	NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日テレビ 4	テレビ大阪 19	ABCテレビ 6	京都テレビ 34 8	関西テレビ	9	読売テレビ 10	テレビ和歌山 30	NHK教育 12
	姫路	62	1	NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日テレビ 54	5	ABCテレビ 58	関西テレビ 7 60		9	読売テレビ 62	11	NHK教育 52
	明石	63	1	NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日テレビ 53	テレビ大阪 19	ABCテレビ 57	関西テレビ 7 59		9	読売テレビ 61	テレビ和歌山 30	NHK教育 49
	川西	64	1	NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日テレビ 35	5	ABCテレビ 37	関西テレビ 7 39		9	読売テレビ 41	11	NHK教育 31
奈良	奈良	65	1	NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日テレビ 4	テレビ大阪 19	ABCテレビ 6	奈良テレビ 62 8	関西テレビ	奈良テレビ 55	読売テレビ 10	11	NHK教育 12
和歌山	和歌山1	66	1	NHK総合 32	3	毎日テレビ 42	5	ABCテレビ 44	関西テレビ 7 46		9	読売テレビ 48	テレビ和歌山 30	NHK教育 26
	和歌山2	99	1	NHK総合 50	3	毎日テレビ 54	5	ABCテレビ 58	関西テレビ 7 60		9	読売テレビ 62	テレビ和歌山 56	NHK教育 52
鳥取	鳥取	67	日本海テレビ 1	2	NHK総合 3	NHK教育 4	5	6	山陰中央テレビ 7 24		9	BSSテレビ 22	11	12
島根	松江	68	日本海テレビ 30	2	山陰中央テレビ 34	4	5	NHK総合 6	7 8		9	BSSテレビ 10	11	NHK教育 12
	浜田	69	1	NHK総合 2	日本海テレビ 54	4	BSSテレビ 5	6	山陰中央テレビ 7 58		NHK教育 9	10	11	12

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル
岡山	岡山	70	テレビせとうち 23	2	NHK教育 3	4	NHK総合 5	瀬戸内海テレビ 25	OHKテレビ 35	8	西日本放送 9	10	山陽放送 11	12
広島	広島	71	テレビ新広島 31	2	NHK総合 3	RCCテレビ 4	5	6	NHK教育 7	8	9	広島ホームテレビ 35	11	広島テレビ 12
	福山	72	NHK総合 1	2	広島ホームテレビ 24	4	テレビ新広島 26	6	NHK教育 7	8	9	RCCテレビ 10	11	広島テレビ 12
	呉	73	NHK教育 1	2	広島ホームテレビ 24	4	広島テレビ 5	6	テレビ新広島 26	8	RCCテレビ 9	10	NHK総合 11	12
山口	山口	74	NHK教育 1	2	3	4	山口朝日放送 52	6	テレビ山口 38	8	NHK総合 9	10	山口テレビ 11	12
	下関	75	NHK教育 41	九州朝日放送 2	TXN九州 23	山口テレビ 4	山口朝日放送 21	NHK総合 6	テレビ山口 33	RKB毎日放送 8	NHK総合 39	テレビ西日本 10	福岡放送 35	NHK総合 12
	宇部	76	NHK教育 14	九州朝日放送 2	3	4	山口朝日放送 31	NHK総合 6	テレビ山口 20	RKB毎日放送 8	NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口テレビ 18	12
	岩国	77	NHK教育 1	2	3	RCCテレビ 4	テレビ山口 22	6	山口朝日放送 28	8	NHK総合 9	南海テレビ 10	山口テレビ 11	広島テレビ 12
徳島	徳島	97	四国テレビ 1	2	NHK総合 3	毎日テレビ 4	5	ABCテレビ 6	7	関西テレビ 8	9	読売テレビ 10	11	NHK教育 12
香川	高松	78	瀬戸内海テレビ 33	2	NHK教育 39	4	NHK総合 37	6	OHKテレビ 31	8	西日本放送 41	10	山陽放送 29	テレビせとうち 19
愛媛	松山	79	1	NHK教育 2	3	あいテレビ 29	愛媛朝日テレビ 25	NHK総合 6	7	テレビ愛媛 37	9	南海テレビ 10	11	広島ホームテレビ 35
	新居浜	80	1	NHK総合 2	3	NHK教育 4	愛媛朝日テレビ 14	南海テレビ 6	7	テレビ愛媛 36	9	10	あいテレビ 27	12
	今治	81	1	NHK教育 30	3	あいテレビ 27	愛媛朝日テレビ 14	NHK総合 32	7	テレビ愛媛 36	9	南海テレビ 34	11	広島ホームテレビ 38
高知	高知	82	1	2	3	NHK総合 4	5	NHK教育 6	7	高知テレビ 8	9	テレビ高知 38	11	高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	83	九州朝日放送 1	2	NHK総合 3	RKB毎日放送 4	5	NHK教育 6	7	8	テレビ西日本 9	10	TXN九州 19	福岡放送 37
	北九州	84	1	九州朝日放送 2	TXN九州 23	福岡放送 35	5	NHK総合 6	7	RKB毎日放送 8	9	テレビ西日本 10	11	NHK教育 12
	久留米	85	九州朝日放送 57	2	NHK総合 46	RKB毎日放送 48	5	NHK教育 54	7	8	テレビ西日本 60	10	TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田	86	九州朝日放送 58	TXN九州 19	NHK総合 53	RKB毎日放送 61	5	NHK教育 50	7	8	テレビ西日本 55	10	福岡放送 43	12
佐賀	佐賀	87	TXN九州 19	サガテレビ 36	NHK教育 40	NHK総合 38	RKB毎日放送 48	福岡放送 52	九州朝日放送 57	テレビ西日本 60	NHK総合 9	10	熊本放送 11	12
長崎	長崎	88	NHK教育 1	2	NHK総合 3	4	長崎放送 5	6	テレビ長崎 37	8	長崎文化放送 27	10	長崎国際テレビ 25	12
	佐世保	89	1	NHK教育 2	3	長崎国際テレビ 17	5	長崎文化放送 31	7	NHK総合 8	9	長崎放送 10	11	テレビ長崎 35
熊本	熊本	90	1	NHK教育 2	熊本朝日放送 16	4	熊本県民テレビ 22	6	テレビ熊本 34	8	NHK総合 9	10	熊本放送 11	12
大分	大分	91	NHK教育 1	2	NHK総合 3	あいテレビ 34	大分テレビ 5	NHK総合 6	テレビ大分 36	テレビ愛媛 32	大分朝日放送 24	南海テレビ 10	11	NHK教育 12
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	テレビ宮崎 35	7	NHK総合 8	9	宮崎放送 10	11	NHK教育 12
	延岡	93	1	NHK教育 2	3	NHK総合 4	5	宮崎放送 6	7	テレビ宮崎 39	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	南日本放送 1	2	NHK総合 3	4	NHK教育 5	6	鹿児島放送 32	8	鹿児島テレビ 38	10	鹿児島読売テレビ 30	12
	阿久根	95	1	鹿児島読売テレビ 30	3	鹿児島放送 23	5	鹿児島テレビ 35	7	NHK総合 8	9	南日本放送 10	11	NHK教育 12
沖縄	那覇	96	1	NHK総合 2	3	4	5	6	7	沖縄テレビ 8	琉球朝日放送 28	琉球放送テレビ 10	11	NHK教育 12
工場出荷設定		- -	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

チャンネル設定(つづき)

1局ずつ設定する(個別設定)

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送チャンネルを追加される場合は、チャンネルを合わせなおしてください。



(例)チャンネルボタン⑤にUHF放送「42」チャンネルが映るようにしたいとき

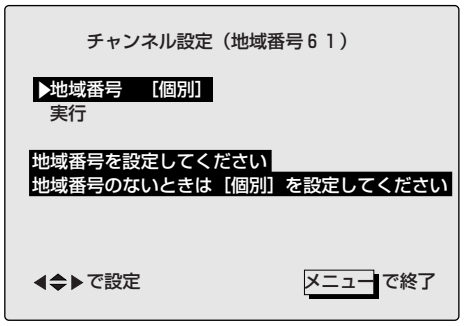
1 ⑤を押す

画面表示

2 本体天面操作部の∨-選局-∧を2つ同時に押す

チャンネル設定画面が表示されるまで押し続けます。

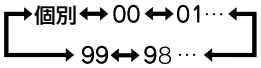
画面表示



地域番号「個別」を確認する

地域番号が「個別」と表示されていないときは、次の操作をします。

① カーソルボタンで「個別」を選ぶ。
▶または◀ボタンを押すと



② 決定ボタンを押す。

2の操作は、リモコンのメニューボタンを押し、「設置調整」項目の「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押しても操作できます。

3 選局▲ 選局▼ で「実行」を選び、決定を押す

画面表示

チャンネル設定（地域番号６１）

地域番号　［個別］
▶実行

地域番号を設定してください
地域番号のないときは［個別］を設定してください

◀◆▶で設定　　メニューで終了

4 選局▲ 選局▼ で「受信チャンネル」を選ぶ

画面表示

チャンネル設定

リモコン番号	[	5]
▶受信チャンネル	[	5]
チャンネル表示	[	5]
受信微調整	[	0]
スキップ	[切]	

◀◆▶で設定　　メニューで終了

5 ◀音量小 音量大▶で「42」を選ぶ

画面表示

チャンネル設定

リモコン番号	[	5]
▶受信チャンネル	[	42]
チャンネル表示	[	5]
受信微調整	[	0]
スキップ	[切]	

◀◆▶で設定　　メニューで終了

▶または◀ボタンを押すと

→1↔2↔3…61↔62→
→0↔C38…C13→

6 メニューを押し画面表示を消す

リモコンのテレビチャンネルボタン「5」に42チャンネルの放送が設定されました。

続けて他のチャンネルを合わせなおすときは、**6**の操作の前にカーソルボタンで「**リモコン番号**」を選び、テレビチャンネルボタンで合わせなおすチャンネルを選んでから、**4**〜**5**の操作をくり返します。

おしらせ

有線テレビ放送(CATV)について

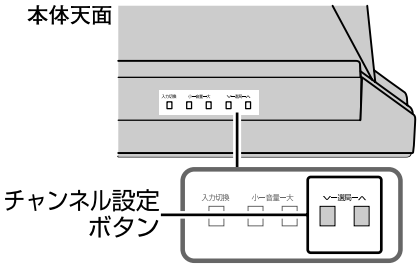
- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。くわしくはCATV会社にご相談ください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13〜C38チャンネルの範囲で選局できます。

チャンネル設定(つづき)

チャンネルをとばして選局する(チャンネルスキップ)

■あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、本体とリモコンの選局(∧順／∨逆)ボタンで選局するとき、空きチャンネル(放送のないチャンネル)を飛び越して選局することができます。

■CATVチャンネルは、工場出荷時にチャンネルスキップ「**入**」の状態となっています。チャンネルスキップ「**切**」(解除)にすると、本体とリモコンの選局(∧順／∨逆)ボタンでの選局ができます。



(例)チャンネルボタン⑨をスキップするとき

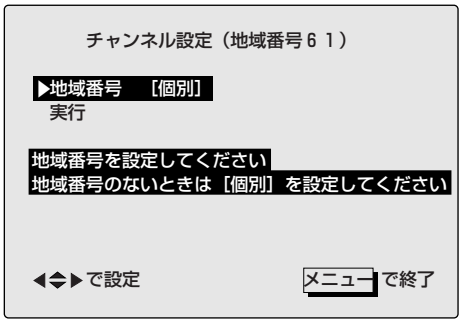
1 ⑨を押す

画面表示

2 本体天面操作部の∨ー選局ー∧を2つ同時に押す

チャンネル設定画面が表示されるまで押し続けます。

画面表示

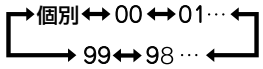


地域番号「個別」を確認する

地域番号が「個別」と表示されていないときは、次の操作をします。

①カーソルボタンで「個別」を選ぶ。

▶または◀ボタンを押すと



②決定ボタンを押す。

3 選局∧ 選局∨ で「実行」を選び、決定を押す

画面表示

チャンネル設定（地域番号６１）

地域番号　［個別］
▶実行

地域番号を設定してください
地域番号のないときは［個別］を設定してください

チャンネル設定

▶リモコン番号　［　　９］
受信チャンネル　［　　９］
チャンネル表示　［　　９］
受信微調整　［　　０］
スキップ　［切］

◀◆▶で設定　メニューで終了

4 選局∧ 選局∨ で「スキップ」を選ぶ

画面表示

チャンネル設定

リモコン番号　［　　９］
受信チャンネル　［　　９］
チャンネル表示　［　　９］
受信微調整　［　　０］
▶スキップ　［切］

◀◆▶で設定　メニューで終了

5 ◀音量小 音量大▶で「入」を選ぶ

画面表示

チャンネル設定

リモコン番号　［　　９］
受信チャンネル　［　　９］
チャンネル表示　［　　９］
受信微調整　［　　０］
▶スキップ　［入］

◀◆▶で設定　メニューで終了

6 メニューを押し画面表示を消す

選局（∧順／∨逆）ボタンで選局すると「9」はスキップされます。

おしらせ

BSチャンネルをスキップさせるときは

- **1**でスキップさせたいBSチャンネルを選んだ後、**2**〜**6**の操作を行ってください。

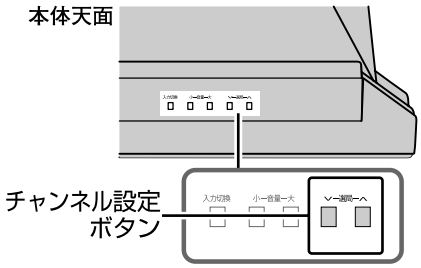
チャンネルスキップを解除するには

- **5**の操作のとき、スキップ「**切**」の表示にすると、スキップは解除されます。（BSチャンネル、CATVチャンネルのスキップ解除も同様に行ってください。）

チャンネル設定(つづき)

BS 外部チャンネルを設定する

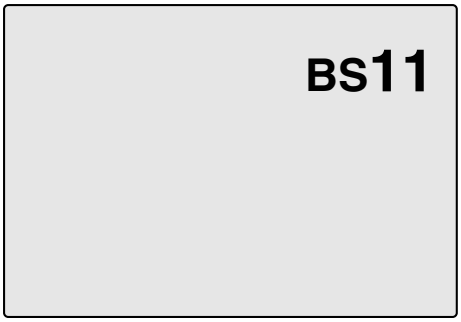
■デコーダーなどをビデオ 2 ／デコーダー入力端子に接続するときに設定します。
■本機は、WOWOWの「**BS5**」チャンネルと、ハイビジョン放送の「**BS9**」チャンネルを、工場出荷時にBS外部チャンネルに設定しています。BSチャンネルが変更になったときは、新しいチャンネルに合わせて、必ずBS外部チャンネルの再設定を行ってください。



(例)「BS１１」をBS外部チャンネルに設定するとき

1 **(BS11)を押す**

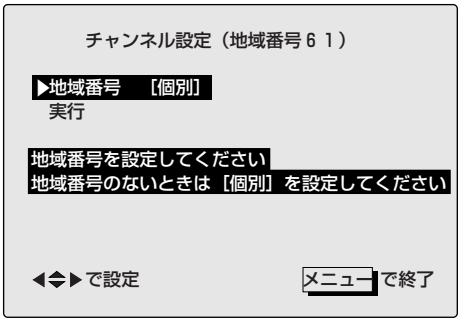
画面表示



2 **本体天面操作部の∨ー選局ー∧を2つ同時に押す**

チャンネル設定画面が表示されるまで押し続けます。

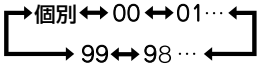
画面表示



地域番号「個別」を確認する

地域番号が「個別」と表示されていないときは、次の操作をします。

① カーソルボタンで「個別」を選ぶ。
▶または◀ボタンを押すと



② 決定ボタンを押す。

3 選局▲ 選局▼ で「実行」を選び、決定を押す

画面表示

チャンネル設定（地域番号６１）

地域番号　［個別］
▶実行

地域番号を設定してください
地域番号のないときは［個別］を設定してください

チャンネル設定

▶リモコン番号　［ＢＳ１１］
受信チャンネル　［ＢＳ１１］
チャンネル表示　［ＢＳ１１］
外部設定　［切］
スキップ　［切］

◀◆▶で設定　メニューで終了

4 選局▲ 選局▼ で「外部設定」を選ぶ

画面表示

チャンネル設定

リモコン番号　［ＢＳ１１］
受信チャンネル　［ＢＳ１１］
チャンネル表示　［ＢＳ１１］
▶外部設定　［切］
スキップ　［切］

◀◆▶で設定　メニューで終了

5 ◀音量小 音量大▶で「入」を選ぶ

画面表示

チャンネル設定

リモコン番号　［ＢＳ１１］
受信チャンネル　［ＢＳ１１］
チャンネル表示　［ＢＳ１１］
▶外部設定　［入］
スキップ　［切］

◀◆▶で設定　メニューで終了

6 メニューを押し画面表示を消す

ＢＳ外部チャンネル設定の解除のしかた

「BS9」チャンネルを解除するとき、**1**で「BS9」チャンネルを選び、**2**〜**5**の操作で外部設定「**切**」にしてください。

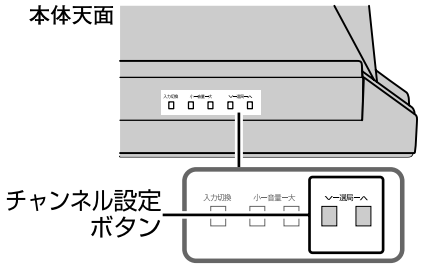
チャンネル設定(つづき)

画面のチャンネル表示を変える／微調整する

■実際の使用状況に合わせて、チャンネル表示を変えることができます。(チャンネル表示変更)
■調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。(受信微調整)

変更できるチャンネル表示について

変更できるチャンネル表示は、0～99、BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15、C13～C38です。



(例)チャンネルボタン⑥を「48」に書き変える

1 **⑥を押す**

画面表示

6

2 **本体天面操作部の∨－選局－∧を2つ同時に押す**

チャンネル設定画面が表示されるまで押し続けます。

画面表示

チャンネル設定（地域番号６１）

▶地域番号　［個別］
実行

地域番号を設定してください
地域番号のないときは［個別］を設定してください

◀⬍▶で設定　　メニューで終了

地域番号「個別」を確認する

地域番号が「個別」と表示されていないときは、次の操作をします。

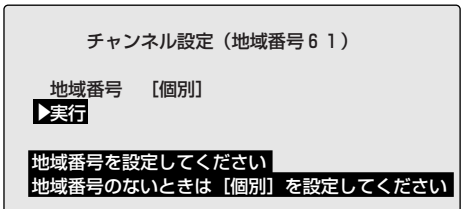
①カーソルボタンで「個別」を選ぶ。
▶または◀ボタンを押すと

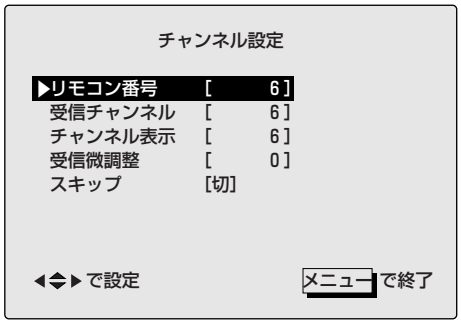
個別 ↔ 00 ↔ 01 … 99 ↔ 98 …

②決定ボタンを押す。

3 選局▲ 選局▼ で「実行」を選び、決定を押す

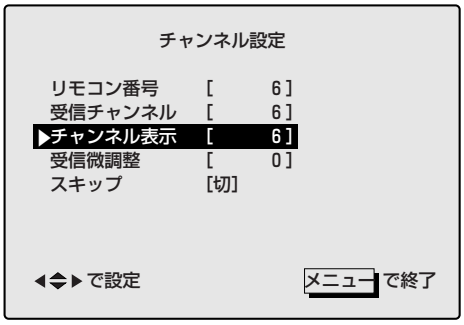
画面表示





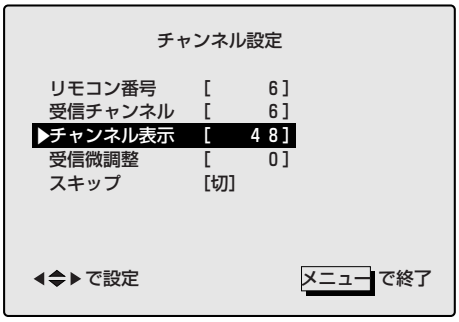
4 選局▲ 選局▼ で「チャンネル表示」を選ぶ

画面表示



5 ◀音量小 音量大▶で「48」を選ぶ

画面表示



▶または◀ボタンを押すと

0 ↔ 1 ↔ 2 ↔ 3 … 99 ↔ BS1 ↔ BS3 … BS15
↳ C38 ↔ C37 ↔ C36 … C14 ↔ C13 ↲

6 メニューを押し画面表示を消す

受信微調整をするとき

4で「**受信微調整**」を選び、**5**でもっとも見やすい映像に調整します。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

直射日光・熱気は避けてください

- 直射日光の当たる場所やストーブなどの熱器具のそばに置きますと、キャビネットやブラウン管、部品に悪影響を与えます。
  太陽光などの強い紫外線が当たると、ブラウン管面などの色がわずかに変化することがあります

壁から 10cm 以上離して設置してください

- 空気の対流でほこりなどが壁に付着するのを少なくします。

正しい場所でご覧ください

■距離
画面（ブラウン管）のたての長さの5～7倍が適当です。

■高さ
画面が目の高さよりやや低い方が見やすく疲れません。

音量について

- 音量は他人の迷惑にならないよう適度な音量でお楽しみください。

海辺でご使用の場合

- 本機に海水がかからないようにしてください。内部に海水が入ると故障や事故の原因になり、修理ができなくなります。また、砂浜や砂地など砂ぼこりの多いところで使用する場合は、砂などが内部にはいらないようにしてください。砂が入ると故障の原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- ブラウン管やキャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

磁気をもっているものを近づけないでください

- 磁石、電気時計、磁石を利用したオモチャなど磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて画面の色が乱れたり、ゆれたりすることがあります。
  ※ スピーカーを近づけて使用する場合に画面が影響を受けるときは、防磁スピーカーのご使用をおすすめします。

電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで電子機器などを使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

引っ越しや輸送のときは

- 持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。ブラウン管面には特にご注意ください。
- 本機をテレビ台に乗せたまま移動すると床に傷がつきます。必ず本機をおろしてから行ってください。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと、機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- このテレビが使用できるのは、日本国内だけです。外国では、放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

守っていただきたいこと

ブラウン管のお手入れのしかた

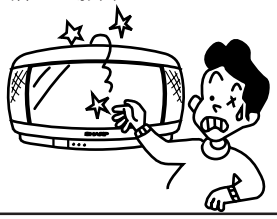
- ブラウン管の表面はほこりがつきやすいので、時々ネルなど柔らかい布でふいてください。
  表面にガラス洗浄剤を直接かけたり、ぬれたタオルなどは使わないでください。テレビ内部に液体が入った場合、火災や故障の原因となります。
  また、表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 汚れはネルなど柔らかい布で軽くふきとってください。
- 汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

静電気について

- ブラウン管の表面に手を触れますと微弱な電気を感じることがあります。これはブラウン管表面に静電気を帯びているためで、人体には影響ありません。



テレビ天面操作部について

- テレビの天面に操作部がありますので、テレビの上に花瓶など重いものを置かないでください。内部に水が入ると、火災や感電の原因になることがあります。

アンテナを立てる場所について

- カラーテレビは、美しいカラー映像をご覧いただくためにアンテナが重要な働きをします。アンテナを立てるときは、その地域の電波状態に合わせて、感度の高い、指向性のよいものをお選びください。
- UHF 放送の受信には、かならずUHF 放送専用アンテナが必要です。

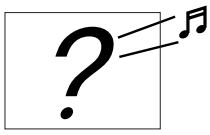
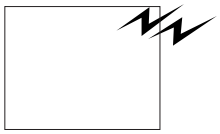
- 妨害電波の影響をさけるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にたててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、たばねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
  カラーテレビのアンテナ線には、同軸ケーブルを使用しますと妨害電波の少ない良好な映像がご覧になれます。

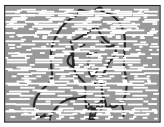
アンテナは定期的に点検を

- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心掛けてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては**62ページ**をご覧ください。

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
テレビ側	映像も音声も出ない	• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 • 電源が「**切**」の状態になっていませんか。 • リモコンの乾電池が消耗していませんか。 • ビデオ入力画面に切り換えられていませんか。	– 12 8 31
	 映像が出ない 音声が出ない	• 黒レベル調整が「⊖（**マイナス**）」側いっぱいになっていませんか。 • 音量調整が最小になっていませんか。 • 「消音」状態になっていませんか。 • ヘッドホンが差し込んだままになっていませんか。	15 – 12 29
	色がうすい 色あいが悪い	• 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。	15
	特定チャンネルだけ 映らない	• チャンネルの微調整がズレていませんか。	56
	画面の一部に色ムラが出る	• 電源を入れた状態でテレビの向きを変えた場合、地磁気などの影響により、画面に色ムラが発生することがあります。こんなときは電源を切り、約30分後に電源を入れてください。	–
	部分的に色あいが悪い 色がつく	• 白い服などの明るい映像が静止していると、その部分に色がつくことがありますが、画面が変わるとなくなります。	–
アンテナ側	 映像が出ず 雑音のみ出る	• アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。 • テレビ裏面のアンテナ線は正しく接続されていますか。	40
	画像にはん点が出る	• 自動車・電車・ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	–

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
アンテナ側	映像が二重になる	• 近くに山や大きな建物・樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの方向や高さを変えてみてください。	–
	色じま模様が出る	• 近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。	–
	 雪が降っているような画面（スノーノイズ）で雑音が出る	• アンテナ線が正しく接続されていますか。 • 屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 • アンテナの方向が変わったり、こわれたりしていませんか。	– 40 –
BS放送関係	BS 放送だけが映らない	• BS アンテナ電源が「切」になっていませんか。	42
	BS 放送の映りが悪い	• BS アンテナの方向がずれていませんか。 • アンテナ線がはずれかけていませんか。	43 41
	リモコン操作でBS放送のチャンネルや、テレビ/独立、主/副の各音声切り換えができない	• BS 固定が設定されていませんか。	34

■本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは本体の電源ボタンを「**切**」にし電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

このようなときは故障ではありません

■テレビからときどき“ピシッ”と音がする

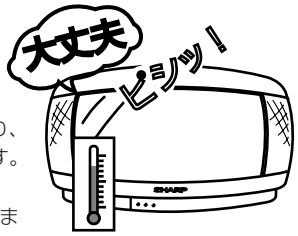
- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。
  性能その他に影響はありません。

■BS アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやテレビの故障ではありません。
- 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰になるため、深夜一時的に電波が止まります。

■地磁気による画面の傾き

- 地磁気の影響で画面が右下がりまたは左下がりに傾くことがありますが、故障ではありません。
  設置の向きを変えると映像の傾きが少し変わります。



保証とアフターサービスよくお読みください

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**
お買い上げの日から１年間です。（消耗部品は除く）ただし、ブラウン管のみ２年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

● カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後８年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

●「**故障かな？と思ったら**」（**60ページ**）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

・品　　名：カラーテレビ
・形　　名：29C-FG50
・お買い上げ日（年月日）
・故障の状況（できるだけくわしく）
・ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
・お　名　前
・電話番号
・ご訪問希望日

便利メモ　お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は …… 修理相談センター へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …… お客様相談センター へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

ナビダイヤル

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ……	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ……	FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（02.09）

仕　様

※ 年間消費電力量とは： 省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間）を基準に算出した1年間に使用する電力量です。

■製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。　■高調波ガイドライン適合品

テレビの型（29型）は、画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

付　属　品　■単3乾電池（R6）2個　■取扱説明書　■保証書　■リモコン　■アンテナプラグ　■テレビ転倒防止用部品一式

形名		29C-FG50
種類		カラーテレビジョン受信機
受信チャンネル		VHF1～12チャンネル／UHF13～62チャンネル／BS1.3.5.7.9.11.13.15チャンネル／CATV C13～C38チャンネル
ブラウン管（画面寸法）		29型ブラウン管 （幅54.1cm、高さ40.6cm、対角67.6cm）
アンテナ入力		VHF／UHF75Ω不平衡型、BS-IF 75Ω 不平衡型（C15型）
音声出力		10W（5W+5W）
スピーカー		6×12cm（楕円×2個）
定格電圧		AC100V
定格周波数		50／60Hz
消費電力		134W リモコン待機時：0.3W（BS固定「切」時） リモコン待機時：14W（BS固定「入」時）
年間消費電力量		142kWh／年
入力・出力端子	ビデオ入力端子（ビデオ2はデコーダ入力と共用）	映像：1.0Vp-p、75Ω、同期負 音声：0.5Vrms、22kΩ以上
	S1映像入力端子	輝度信号：1.0Vp-p、75Ω、同期負、色信号：0.286Vp-p（バースト信号）、75Ω
	Dコンポーネント入力端子	映像Y：1.0Vp-p、75Ω、同期負、PB／PR：0.7Vp-p、75Ω 音声：0.5Vrms、22kΩ以上
	モニター／BS出力端子（BS出力と共用）	映像：1.0Vp-p、75Ω、同期負 音声：0.5Vrms、2.2kΩ以下
	ビットストリーム出力端子	0.5Vp-p、75Ω
	検波出力端子	0.67Vp-p、75Ω
	AFC入力端子	0.5Vp-p、75Ω
	ヘッドホン端子	ミニステレオジャック、32Ω
キャビネット		プラスチック
外形寸法		幅75.9cm、奥行49.7cm、高さ58.5cm
質量		43.5kg

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280
	西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・　63ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ　http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番

TINS-A382WJZZ
02E.I.
PRINTED IN CHINA